（明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報　夕刊　九月十三日

南陸相、土肥原大佐に重要なる指示を與ふ
大佐は來十四日東京發歸任し本庄軍司令官に傳達

【東京特電十二日發】上京中の土肥原大佐は連日參謀本部、陸軍省、外務省當局と協議の結果**萬一支那側が正式抗議を承認せざる場合の成案を得たので**十四日夜東京發歸奉**右の趣きを本庄關東軍司令官に傳達**する事となつた、尚南陸相は之に先立ち十二日正午官邸に土肥原大佐を初め次官、軍務局長、軍事課長等を招き午餐をともにし席上土肥原大佐に對し更**に詳細なる指示を與へた**

支那當局は外人の保護能力無し
中村事件はソーバン事件の反覆
倫敦タイムスの論評

【東京特電十二日發】ロンドンタイムスは十一日の社說で日本の中村大尉問題はソーバン事件の反覆なりとて支那の暴戻を難じ支那各地居住の日米其他歐洲人は不斷に匪賊や兵士から危害を加へらるゝ傾きあるが、支那の政府當局は**外人に對し充分の保護を與へるだけの能力がないのだ**と論じ又

世界中で最も訓練ある日本軍隊が演習中飛行機から宣傳ビラを投下せる如き日本軍隊の奮激が如何に大なるかを語るもので、この裏面には支那國民運動が滿洲の日本の重大權益を無視し早晩條約上の權利まで蹂躪さるゝを憂慮せるためだ、**中村事件は今や徒に支那側の言分に耳を傾けるの如何に愼しむべき必要あるかを示す有力な警告である**と述べてゐる

中村事件は圓滿に地方的に解決期待
一ケ月振で來連した木村滿鐵理事談

滿鐵理事木村鋭市氏は約一ケ月振りで十二日朝奉天から來連したが時局について語る

滿鐵正副總裁が奉天を出發した九日夜臧式毅、湯爾和兩氏及び林總領事、私などが會食したのは皆久し振りで水入らずで**舊情を溫**めただけで時局問題などについては何も話は出なかつたのだ、中村大尉事件で日支兩國とも神經を昂らせてゐるが自分は今局外者ではあるが常識的に考へて東京や南京で交涉すべきものではなく地方的に解決すべき性質のものだと考へる、支那側が中村大尉虐殺の事實を否定したとか肯定したとかいつても未だ本質的交涉には入つてゐないのだ、此問題で軍部と林總領事との間に何か意見の相違があるやうなことも新聞に出たやうだが決してそんなことはなく軍部は全權を**林總領事**に委ねてゐる、重大な結果を招來するのではあるまいかとの想像も行はれてゐるやうだが自分はそんなことにならうとは豫想してゐない、圓滿に解決するものと期待してゐる、日支鐵道交涉は支那側內部の都合で開始が遲れてゐるが停頓にはお互ひに責任があるのだからこちらも急いではゐない、しかし交涉開始はさう遠いことではあるまいと考へてゐる**高紀毅氏**が鐵道交涉代表を辭任したといふのは事實ではない

滿鐵正副總裁けふ各機關巡視

內田、江口正副總裁は十二日午前滿蒙資源館、地質調査所、工業博物館を巡視した（寫眞は滿蒙資源館における正副總裁）

奉天軍少壯派に強硬論者が多い
靑木中佐の視察談

中村事件の勃發と共に東北省における支那側軍部の態度を確めるべく特命を帶びて來連したと傳へらるゝ陸軍步兵學校教官靑木成一中佐は關東軍との打合せを濟ませ奉天を中心に北滿方面を視察中であつたが十二日出帆香港丸で歸東した、船中語る

どうも自分の行動を時局と結びつけられて考へられるので困るよ、でもこんな時喧ましい問題の地方に旅行するんだからさう見られても仕方ない、自分は來滿の節、お話した通り別に重要任務を帶びたわけでないが、今度の出張で感じた事は中村事件を中心に支那側では高級將校連は非戰論者が多いやうだが少壯派と目さるゝのは却々強硬論を吐く者が多いやうだ、それは永い間の宣傳で自分達は強いやうに自己陶醉に陷つてゐるらしく中には隨分暴論を吐いてゐる向もあるやうだ、支那側では中村事件に對してどんな回答を日本に與へてゐるか知らないが少壯派の將校連の口裏から察すると同事件は肯定してゐる事は事實である

支那側の措置を諒とし井上軍曹事件解決
けふ、田代領事發表

長春鐵道守備隊の井上軍曹に對する暴行事件は本年七月十二日の當日より本月十二日まで六十三日間の長きに亙つて交涉の結果漸く解決發表を見るに至り田代領事は十二日午前十一時領事館において在長記者團に對し左の如く發表した

支那側は事件勃發以來修長春市公安局長をして本件圓滿解決を達成せしむべく努力する所あり七月二十二日修公安局長が本官を當館に正式訪問、局長において全責任を以て今後の對內鮮人の保護並に學生市民の排日運動取締に對し遺憾なからしむる旨を言明したるが、以來今日に至るまでの措置振りは先づ以てこれを諒とすべきものとし本件は左の內容にて解決するに至れり

一、事件發生直後の公安第一分局において公安局長は我方各員に對し遺憾の意を表したり
二、支那官憲は井上軍曹を遇するに鄭重を極めたり
三、公安局長、教育監督者各別にそれぞれ憲兵隊に往訪、隊長並に井上軍曹に鄭重挨拶する所ありたり
四、前項兩者更に當館に鄭重挨拶する所ありたり
五、學校長は譴責處分に、公安局長は過失處分に兩責任者にそれぞれ相當の處罰を行ひたり
六、學生に對しては謹愼を命じ排日行動の取締を嚴にしたり
七、市民に對しても取締を嚴にし暴行關係者の検擧に努めつゝあり
八、勤務手帖の搜索を繼續しその回收に努めつゝあり
九、對日鮮人の保護に一層の力を入れつゝあり
一〇、紛失物代償として公安局長は金一封を中上軍曹に送り來れり

兩廣、中央兩軍形勢
衝突は廿日前後か
兩廣軍の兵力約七萬

【上海十一日發】長沙來電によれば長沙を目指して湖南に侵入した廣東、廣西軍の第一目標は衡州と寶慶の線にありこゝに出揃つた上攻勢に轉ずる作戰といはれ目下軍の行營は韶關にあり先鋒は耒陽と杭州の線に達し湖南入りを了した その總勢は約七萬といはれてゐるが中央軍との衝突は二十日前後となる形勢である

南京近衛兵等湖南に出動

【上海十一日發】蔣介石氏は南京總司令部近衛軍二ケ師團及び上海駐在の第七師に湖南出動命令を發したこれで上海の正規兵は完全に出拂つた譯で財政部の警備兵二ケ團を上海附近一般の警備に充つる事となつた

閻氏襲はる
二名の刺客に
鄕里の住居附近にて

【北平特電十二日發】閻錫山氏は十一日鄕里河邊村の住居附近で二名の刺客に襲はれたが幸ひにして別狀無かつた、犯人は直に現場に於て逮捕太原に護送された

唐生智氏を湖南主席に任命

【廣東十一日發】廣東政府は唐生智氏を湖南省政府主席に任命し衡州に省政府臨時辦公處を設立する事に決した

共產黨を嚴戒

【漢口十一日發】長江の水標は今朝一インチ五減り五十一フイートとなつたが減水と共に共產黨の活動危險となり警備司令部の檢査も重となり一方解に機關銃を積んだ巡邏隊を組織嚴戒を開始した

田中市長の辭表關東廳に申達
認可は十四、五日頃

田中大連市長の辭表は大內議長からの希望もあり辛島民政署長の手許に保留されてゐたが十一日の市會協議會は市長の意思を尊重し留任勸告をせざることの意見が多數であつたため大內議長は同夜辛島民政署長の官舍を訪問しこの旨傳言したので辛島民政署長は十二日午前十時正式に右辭表を關東長官代理三浦內務局長宛に申達した、市長辭職は三浦內務局長より上京中の塚本長官に電報で照會しその認可を必要とするので早くとも十四、五日になるであらう、右に關し辛島民政署長は

十一日に市會の決議報告を受けた、その決議に依れば市長の進退を決すべき程度でないと思考されるが市長の辭意頗る固いのと十一日の協議會があゝした結果に終つた事を大內議長から報告を受けたので今日その辭表を關東廳に取り次いだ次第であると市長の辭表提出に同情を寄せてゐた

永井市助役出勤

病氣靜養中であつた永井助役は十二日から出勤、午前十時市長應接間において田中市長と約三十分に涉り何事か協議した

吉長鐵路派遣員
四氏の選任を了る

吉長鐵路局の局員罷免により滿鐵本社より新たに派遣される派遣員は左の四氏と決定した

長春鐵道事務所事務員　伊藤　岡雄
本溪湖保線區工事助役　本多　潤一
瓦房店保線區保線助役　秋森　□男
撫順工務區技術方　廣津　藤一

紐育事務所愈々廢止
滿鐵の經費節約

滿鐵ニユーヨーク事務所はその必要性を滅じたためと經費節約のため廢止するに內定し所長郷敏氏以下全所員を引揚げ閉鎖後は著名な在紐育の川上淸氏に事務を囑託する筈であるが閉鎖事務にはなほ相當の時日を要するので正式發表は餘程遲れる模樣

高紀毅氏の辭任事情
後任は臧氏兼任

北寧鐵路局長高紀毅氏は今回學良氏に辭表を提出したといはれてゐるがその理由とするところは
一、日支鐵道交涉は現在の狀況から成功しさうにもないこと
二、北寧鐵路局の收入の大部分は軍需品に利用され自己の手腕を充分發揮することが出來ないこと
三、高紀毅局長就任當時各線の敷設、胡蘆島の浚渫新築等の案あるも財政逼迫の折柄到底實現困難である

といふのでこれがため交通委員會委員長たる同氏の後任は臧式毅氏が兼任する筈（寫眞は高氏）【奉天電話】

滿鐵辭令（十二日社報）

奉天事務所地方課長　參事　小倉　鐸二
運輸事務囑託　陸軍步兵大佐　草場　辰巳
願に依り本職を免ず
解囑す

人事

▲井麻太郎氏（地方法院檢察官）檢證のため今野書記帶同十二日貔子窩へ
▲星武氏　刑事課長）事務打合せのため十二日關東廳へ
▲船津辰一郎氏（上海日本紡績聯合會長）十二日出帆大連丸にて歸滬
▲草場辰巳氏（參謀本部附大佐）十二日出帆香港丸にて離連
▲靑木成一氏（步兵學校教官）同
▲故山田謙氏遺骨　同上
▲橫濱高商野球部十九名　同上
▲羅振玉氏（宣統帝師傅）十二日入港天潮丸にて歸連
▲木村鋭市氏（滿鐵理事）十二日朝來連
▲土肥顯氏（滿鐵總務部庶務課長）正副總裁就社挨拶傳達のため十二日午前關東廳軍司令部訪問

蛇角

世界中で最も訓練ある日本軍隊が空中から宣傳ビラを撒いた、とロンドンタイムスは言つて居る、不訓練なら不思議もないがといふ意味を含んで……。
◇
中村事件を止むを得ず認め始めた、擧皆の硬度を目下測定中。
◇
十萬の廣東軍續々湖南に侵入、南北戰爭これから始まる。
◇
はつきり言つた失言問題をしどろもどろに辯解する、はつきり辯解出來ない所に失言はある。
◇
長江の水勢と共匪の猛勢とが反比例して民衆を苦める、政府はそれをよそに見て戰爭を始める。
◇
大日本帝國の財政は十三億圓、丁度英國の赤字に匹敵し得る。
◇
官吏身分保障案が決定する、これで知事も警官もほんとうに還擧が出來るようになつた。
◇
田中市長辭職書の行方、後援連が眼をひからして眺めてゐる、夜がだんだん長くなる。

ボイコット
たちけふ生

一

弱國外交の一方法としてボイコットが如何に有效な武器であるかを、日本は一九一九年の有名な五四運動以來、幾度支那國民から體驗せしめられたことであらう。眼前に展開されつゝあるボイコットは、それが單純に朝鮮騷擾事件を動機として居る間は大體樂觀し得べき情勢にあつたが（七月二十四日本欄「排日の動機と持續性」參照）其後日本の有力なる一部に支那乃至滿洲政策に關する意見の異常なる硬化が起り、其反應が直に支那側に現はれて反日運動の形相が日一日と險惡の度を加へて來た。此際ボイコットの階級性、換言すればボイコットの目的、回における向忠發一派の活動の性質、强度がこれを主持する階級の異るに從つて著るしく變化するものであることを、支那の事例に卽しつゝ考へて見たい。

二

ソウエート政權の下では外國貿易は國營であるから、ボイコットは政權者の意思に從つて如何樣にも行はれ得るであらうが支那では未だプロレタリアの主持する對外ボイコットの行はれた例はない。但し彼等は或る時代の國民黨の小市民的政權の遂行したボイコットに參加して著るしく其威力を高めたといふ效績を殘して居る。例へば一九二五年の香港封鎖における蘇兆徵一派、二七年の漢口英國租界奪回における向忠發一派の活動の如きである。

三

小市民群權時代の國民黨が、中國共產黨との連繫の下に敢行した對英ボイコットは一九二五年から直に二七年に續き、世界の視聽を武漢の一隅に集中せしめたほどの大事件であり、且つ同年末に至りて流石に頑强な英國保守黨內閣の傳統的對支政策を覆へし、尖端的な自由主義に迄轉變せしめた程效果的であつた。

四

一九二七年の春から夏にかけて、國民黨の群權が小市民とプロレタリアートの聯合體から小市民へ、小市民から更にブルジヨアジーへと移行した。爾後國民黨內の小市民的勢力は加速度的に衰へて行つた。其影響は勿論黨のボイコット政策に及び、以前の華やかな民族的熱情が年と共に其色彩を失つて、經日職人的打算がこれに代りつゝある今次の反日運動の趨勢に於て、上海及び天津に設立された指導機關が、先例を破つて何れもブルジヨア中心に組織されたのは全く其爲であつた。

五

ところが今日の國民黨部內でも、小市民的勢力が消滅して居る譯ではない。卽ち所謂儒教派の胡漢民や戴天仇、無政府主義派の李石曾や吳稚暉等の人々が夫々少からぬ信徒を率ゐて居る外に、大都市の地方黨部殊に勞働運動指導者の間には、改組派に近い思想乃至行動をとるものが相當多い。是等の人々は平素から資本家及び其政治的代辯者に對して好意を持たず、從つて日本に對する國民的興奮が今日の樣に高まつて來ると、彼等は其潮先に乘つて一旦權取りされたボイコット指導權をいブルジヨアの手から奪回しやうと努める。國民黨部內の小市民的勢力は、天津では既に八月末迄に牛其の目的を達し、上海でも勢斷者層を動員することによりて漸次反日指導機關內のブルジヨア勢力を壓迫しつゝある。

六

然らば國民黨內の小市民的勢力は再びボイコット指導權を掌握し、而して今次の反日運動は彼等の奮闘ゞ僅に數年前の對英民族運動を彷彿させる樣な活氣ある展開を見せるかといふに、それは決して望まれない。何んとなれば今日の國民黨は完全に國民政府の統制下に入り、而して國民政府の獨裁官たる蔣介石氏は正確に上海ブルジヨアジーの代辯者であり、從つて彼等の安全と利益とを脅かす如き行動の自由を黨內の小市民的勢力に許容するとは、絕對に考へられないからである。申す迄もない事だが今日以上に日本を怒らすことが蔣氏等の地位に如何なる影響を與へるかを、彼等は最もよく承知して居る筈だ。換言すれば帝國主義者は半植民地ブルジヨアのボイコットを懼れない。

行政整理案の折衝開始

【東京十一日發】十一日の定例閣議で田中文相は行政整理委員會は整理案を作成したと言はれるがその內容が傳へらるゝ如きものならば各省とも協議すべきであると質問すれば井上藏相は案の內容は報道されたものと全く違ふ原案は整理中であるから十四日頃印刷して各省に提示すると答へた、卽ち整理案に就ては十四、五日以後事務的折衝に入り閣議問題は後廻しとする

長官十四日に離京

【東京特電十一日發】塚本關東長官は上京以來各方面に活動中であつたが大體中央政府と打ち合せも濟んだので十四日離京、十六日神戶發うらる丸で歸任の途につく筈である

滿蒙問題高調
政友委員會決議

【東京十二日發】政友會は十一日午後七時半本部に對支外交問題委員會を開催、各委員交々幣原外交を攻擊し國論喚起のために起つ事を決議したその實行方法は久原幹事長に一任する事となり第一着手として地方支部長をして滿蒙問題を高調するに決した

東亞の謎（86）
國枝史郎
挿畫　伊藤順三

國際的サロン（六）

それから二人は廊下を進んだ。それは狹い廊下であつて、汽船の廊下を連想させた。

左右に室が並んでゐて、天井に薄暗い電燈が、まばらに距離を持つて點いてゐた。

「が、これは秘密ですよ」

武村はさう云つて特に聲を落した。

「こゝの會長にも秘密ですよ」

「會長さいふと朱仁卿さん？」

「さうです、あの人にも秘密なのです……と云ふのは會長はその孃を、今夜その孃の親戚の者に、手つかすの生娘のまゝとして、返してやることにしてゐますのでれ」

「……………」

「馬鹿らしいぢやアありませんか。それでゐて何にもならないのです。そこで會長を出し拔いて―」

「いや、それはお互樣です」伯は夫れには觸れたくないやうに「で何んのご用でせうれ。本來私はかういふものには――ナイト、クラブといふやうなものには、興味を持つてゐない者ですが」

「それは充分承知して居ります。……併し何んのためにお招きしたかは、伯にもご想像がつきませうが」

「妹洋子達のことでせうれ……」

「さうです、洋子さんのことで」

云ひく武村は憐愍そのもののやうな、復讐者が復讐の快味に醉つてゐる、さういつたやうな笑ひ方をし、部屋の扉の方へ眼を走らせた。

「が、伯爵、向ふへ行きませう」

「行きませう、ところで、ダツト君は？」

「ダツト君？……あの人をご存知なのですか？」

――無論好意からではなく――私が特にお招き……

「はゝあ、ご馳走しやうといふので」

「さうです、いゝぢやアないですか」

「よろしいですとも、どんだ幸運だ……白人ですかな？それとも支那娘？」

「まあ、本人をご覽下さい」

やがて一つの部屋の前へ來た。八號と番號が打つてある。

「此處に居ります」と武村は云つた。

「これが鍵です、お渡し致しておきませう」

ダツトはちよつと躊躇したが、それでも微笑して受け取つた。

それから扉をあけて中へ這入つた。

鍵のかゝる音がした。

武村は失れた聞くと首を縮めた

「伯爵に對する復讐さ」

ふと武村は呟いた。

それから廊下を引つ返さうとした。と、先方から松下伯爵が、彼の方へ歩いて來た。

（よー、これは惡い所へ來たぞ）

併し武村は大丈夫だと思つた。

（ナーニ、もう後の祭だ）

「武村さん」

と聲をかけながら、松下伯は近寄つた。

「お招きによつて參りましたよ」

「ようこそ」

と、武村はトボケたやうに云つた。

「日本ではいろいろお世話になりましたな」

中間驛を狙ふ馬賊 派出所を襲ふ
今曉二時頃列車の發車後に 泉頭驛で應戰撃退

十二日午前七時長春着列車警乗員及川巡査の齎した情報によれば同列車（大連十一日午後十時三十分發十五列車）が發車後午前二時ごろ泉頭驛派出所（派出所員三名）へ五名組の馬賊襲撃したので必死となつて勇敢に應戰の結果これを撃退すると共に泉頭驛員に派出所を守らせ急報により双廟子、四平街等より應援に來れる守備兵、警察署員數十名と共に賊團を追撃した、なほ同巡査の語る所によれば十一日夕刻郭家房子、公主嶺間の滿鐵指令電話線を賊團に切斷されて居ることを發見した、これ等馬賊の襲撃頻々さあるので各中間驛及び派出所では極度に緊張して警戒中である【長春電話】

猛威を振ふ 范家屯の馬賊團
近在で二名を殺傷す

范家屯を中心に暴威を逞しうして居た頭海紅及び天德の引率する七十餘名の賊團は十一日范家屯西方七支里三門千家に現はれたが午後九時ごろ其の一部三十名は范家屯北方四支里なる八大泉眼の于雲方表門を破り闖入せんとした、偶々王の長男が長銃に彈丸を裝填せんとしつゝあるを發見しこれを射殺せんとするや同じく射撃し右大腿部に貫通銃創を負はせ件の長銃を奪つて逃走、次で八大泉眼東方の楊萬方に闖入し食事を強要した上楊を人質として拉致し新開嶺後方に遁走した【長春電話】

附屬地で嚴戒中 支那人は避難

十一日午後六時半ごろ范家屯北方一支里附近に馬賊の大集團現はれ人數は大部隊のため不明であるがこれがため范家屯居住民は不安に襲はれ支那人の避難するものが夥しい故に警察、守備隊、自警團等は何れも緊張して警戒中であるが幸ひにも附屬地は襲撃を免れ引續き警戒を嚴にしてゐる【長春電話】

邦人監督を拉去說

去る九日夜復州縣採鑛東北工業株式會社の粘土採掘場を多數の馬賊襲撃し監督の日本人三名を拉去したとの報告が十二日午前九時ごろ普蘭店署へあつたので同署では直に公安局へ照會したところ公安局では數日前その方面において支那人二名が拉去された事件があり、それを日本人拉去と誤り傳へられたものと回答したが普蘭店署では馬賊事件の頻發する折柄、萬一を慮つて本日午前十一時の滿潮時を期し警察官を同採掘場に派遣し事實の有無を調査することゝなつた【普蘭店電話】

空巣狙ひの憲兵上りを逮捕
高飛を大連驛で發見されて 贓品をすて逃亡遊興

去る九日午後八時三十分市内能登町一番地中村萬喜方へ忍び入り衣類、貴金屬七十■點、價格二千四百八十圓を窃取した犯人は大連署司法係と刑事課員協力の結果、十二日午前二時逢坂町遊廓■■に於て逮捕したが、犯人は意外にも元大連憲兵分隊勤務憲兵上等兵川又■右衛門（■）と判明した

同人の自白によれば、去る九日鞍山から來連、空巣覗を働くべく市中を徘徊中被害者中村夫婦が外出するを見屆けて裏口窓硝子を破壞して忍び入り、悠々大仕事をして人力車で中央公園裏山に贓品を運び、二晝夜山中に隱れて警察の目をかすめ、十一日晝間市内で行李三個を買求めて、同夜贓品を詰め込み、午後十時發列車で高飛びすべく大連驛へ驅けつけ、税關で檢査を受けてゐる最中を張込み中の大連署員に發見されたので贓品を置いたまゝ其場を逃亡した、大連署では刑事課員と協力吉岡、黑岩刑事等の一班は列車を追跡して自動車で金州に飛ばして待ち受け、殘留隊は八方手を分け旅館、カフエーを片端から臨檢の結果、午前二時頃、逢坂町鮮人料理店代加樓に登樓中を逮捕されたものである

同人は大正八、九年頃大連憲兵分隊に四年間、兵上等兵として勤務さらに大阪憲兵隊に一年勤務しその後郷里愛媛縣から青島方面に流れ歩き、大正十一年再び渡滿、同年四月七日奉天で日本婦人に暴行を加へんとして三年の在留禁止を命ぜられた男で餘罪多數の見込み引續き嚴重取調中

來朝する米選手
ラインアップ決定發表

【ニューヨーク十一日發】今秋のシーズン終了後日本を訪問するアメリカメージアーリーグのラインアップは十一日左の如く決定した

ゲーリッグ（一壘）フリッシユ（二壘）マランヴイル（遊撃）カム（三壘）シモンス（左翼）オリヴアー（中堅）オドール（右翼）コクレン、ルーエル（捕手）クローヴ、フレンチ、カンニンハム（投手）クリー、シナース（補缺）なほボストンブレーヴス軍の總帥ジヤツクフアツクは監督として他にフロリダリーグの前總帥ラング氏も同伴することに決定した

日光が一番印象に殘る
都下記者をリ大佐招待

【東京十二日發】滯京中であつたリンデイ夫妻は天候良好なれば十二日東京出發大阪に向ふ事となつたので十一日午後六時から築地聖路加病院長トイスラー氏邸で都下新聞通信記者を招待しお別れの會見をなしたが席上大佐は語る

天氣が良ければ十二日午前十一時から一時の間に大阪に飛ぶ豫定です、大阪着後は四、五日滯在京都附近を見物して福岡へ飛び燃料を補給して南京に向ふ豫定だが南京から先の豫定は決定してゐません

席上記者より日本の印象に就き質問すると

非常に愉快な國です日光にも行きましたが一番印象に殘つてゐます

日米間の定期無着陸航空路開設可否に就き質すと

それは途中氣象通報の機關が完備すれば可能だと思ふ、今度の飛行も千島の計吐夷島附近で一寸苦んだゞけです

なほ大佐は根室で中島飛行機製作所技師連が發動機を修理した手際を世界の何處でも求め得ない立派なものだと頻りに感心してゐた

莫斯科浦鹽間の旅客列車を直通
支那側と復活を交涉

【ハルビン十二日發】ロシヤ交通省はハルビン經由モスコー浦鹽間の直通旅客列車運航復活につき近く支那と交涉を行ふ事となつた

ル機モスクワ通過
日本着は十四日早曉

【モスクワ十一日發】パリー東京間一萬八百キロ無着陸直線長距離飛行世界新記錄樹立を目差して十一日早朝パリー郊外ルブールジエ飛行場を出發したフランス飛行家ルブリ、ドレー、メスマン三氏のトレヂユニオン第二號機はブラツセル通過後消息を絶つてゐたが、モスクワ航空局で十一日夕刻以來警戒中午後九時五十分一臺の飛行機がモスクワ上空の闇をかすめて東方へ飛過して行くのが認められたルブリ機の出發時刻から恰も十四時間四十分目に當ること及び機影が全然ソウエート機と異つた機體で明らかに外國機であること等から推して右はトレヂユニオン第二號と推定されてゐる

この調子で飛行を續くればトレヂユニオン第二號はウラル山脈の手前スウエルドロフスクで二回目の朝を迎へシベリヤのオムスクで第二夜、思ひ出多き前回の不時着陸の地ニヂネウヂンスク附近は夜半過ぎに通過しバイカル手前で第三の朝となり滿洲里附近で第三夜を迎へ夜半過ぎ頃奉天を越え十四日早曉朝鮮經由日本へ飛來する勘定になる譯である

夜間着陸に探照燈
羽田で準備

【東京特電十一日發】パリー東京間無着陸直線長距離飛行の佛國名飛行家ルブリ、ドレー、メスマン三氏及コドス、ラビタ兩氏の二組が愈々日本時間十一日午後二時相前後してル・ブルジエ飛行場を出發したとの報に羽田飛行場の石田航空官はルブリ機は立川着であるがコドス機は羽田着となつてゐるため若し夜間到着の際は飛行場の設備如何にすべきかを早くも考慮 取敢ず同機が愈々近づいて來た際陸海軍當局と打合せ探照燈を借受けて取付ける事になつた

營口の入港船から コレラ死亡者發見
眞性と認めて滿鐵で防疫處置 營口驛で乘客望診

滿鐵本社入電によれば八日天津から營口に入港した政記公司所有船泰利號の一乘客の姚馬氏（■）はコレラ樣症狀を現はし七日死亡、そのまゝ入港したが、滿港防疫病院長滿鐵昌氏の死體並に塗沫標本による檢査に依れば眞性コレラと思はれる、死體及び糞便等は既に燒却したが滿鐵側の防疫當局者が右塗沫標本によつて檢査した處、明かに純培養と同樣のコンマ菌を認めたと、滿鐵衞生課では正規の檢査ではないが、明かにコンマ菌を發見したので眞性コレラと認め第一期の防疫處置をすることゝなり曩に豫防注射を施した三千人の外の一般居住民全部に十四日から一齊豫防注射を開始し營口驛に於ては直に乘客の望診を行ふことゝなり防疫打合せのため本社衞生課から千種防疫主任が十二日午後十時發同地に急行し防疫會議を開きその結果必要あれば大石橋においても望診を開始する、なほ泰利號乘客七十九名、乘組員、船長正木氏以下日本人五名、支那人四十五名は何れも隔離したが十一日まで異狀なかつたので十二日午後一時大連に向つた

傳染系統は大沽方面らしい
千種防疫係主任語る

右に關して千種防疫係主任は語る

取敢ず十四日から營口で一齊に豫防注射を施行し驛の望診を開始するが模樣を見た上で第二段の策に出るが大石橋その他近接地に於ては何時にても豫防注射や望診を開始する準備を整へて置く、又從來の例によると營口に次で危險なのは撫順だからこれ亦防疫の用意をしてなく、今度のコレラは太沽方面から來たものと思はれる、上海、漢口方面では既にコレラが流行してゐるから天津方面にもあるらしい、本年は水害の結果猖獗を極めてゐたので時期は遲いがまだ〳〵滿洲に入る可能性は充分あるから餘程警戒の必要がある

日本畫壇の大家作品を贈る
中國水害救濟のため

【東京特電十二日發】中國大水害救濟のため日本畫壇の諸大家川合玉堂、横山大觀、竹内栖鳳、山元春擧、小林古徑、小堀鞆音、小室翠雲、荒木十畝、菊地契月、結城素明の諸氏や正木直彦氏等發起となり半折色紙の寄贈畫を纏め近く上海に送り民國水害救濟委員王一亭氏に贈呈し上海日本人倶樂部で展覽會を開催、其の賣上金を民國水害救濟會に寄附する事になつた王一亭氏は關東大震災の際に支那の畫家作品から三百餘點を拔き自ら持參して東京市長に贈呈したといふ隣邦の篤志家として美しい同情を示した事あり今度は其の御禮の意味も含まれてゐる

蛇島探檢
島を一周し上陸
雨を衝いて黑島丸で出發 小龍山島學術調査 （一）

蛇島探檢の目論で九日夜大連を出發した小龍山島學術調査隊の一行が旅順港石炭棧橋を出帆したのは十日午前六時半であつた、旅順驛長、驛員をはじめ我社支社の山口、中井兩氏等に見送られ一行を乘せた黑島丸は黑煙を後に殘しそぼ降る雨をついて

港 外に出た、總勢十四名人夫三名、漁夫一名に乘組員である、船は關東州南端を南から西へ、北へと陸地に沿つて巡航する、百五噸の黑島丸は漣を蹴して靜かな航行を續けるが、夜半から降り出した小雨は一向止みそうもなく一同の懸念はたゞ天候だけに向けられたが、老鐵山の燈臺を右後方に見乍ら船が西北に向ふ頃からとぢ込めた雲にかすかな切れ目を發見しやゝ愁眉を開いた

このあたりは潮流が激しく航海業者を泣かせる場所だが幸ひ順調に乘り切つて海猫島附近に差しかゝつた時には

雨 ははつたり止み行く手にかすかに擂鉢を伏せたやうなうす黑い島影がぽつかり現れた、あれが目差す蛇島だと聞かされて一同勇躍して身仕度を整へる、九時近くに黑島丸は遂に目的の小龍山島東北端に到着したが先づ地形を檢分すべく船で島を一周することゝなつた、海岸に沿つて徐行するにつれ蛇の棲息するとて我々の

獵 奇的興味をそゝつたこの島が、その外觀や斷崖に於て他に見られない絕景であることに一驚した、周圍一里餘のこの孤島は東に傾斜面を作り屏風をひらいたやうな丘と谷とは滿目緑に蔽はれ岩礁を包んだ赤や黃色くほゝけたススキが船べりからかすかに見える、北端を巡つて西岸に廻れば二百餘米の高峰は忽ち斷崖となつて垂直に海に入りその斷面は幾重にも重なり合せた數限りない地層の終局を、或は見事な地層のうねりを示し、素人目にも地殼に

變 遷を重ねたことを思はせる、一方には風雨にさらされて風化した岩石が柱狀をなして古美術を思はせるやうな美觀を呈するなど、意志なき天然の造物とは思はれない位である、又海水に浸されて巨大なる洞窟を形造るもあり、一同呆然としてその景觀に見惚れた、船はグン〳〵航行して二十分足らずで一周し終り元の東北の一角に海岸間近く錨をおろした「それ上陸だ」と言ふので一同舢舨に乘り込む、リーダー廳根氏から一同に對して種々注意がある、リユツクサツクや昆蟲採集具に

身 を固め、採集用の網や蛇採りの竹棒をついて小舟に乘り込んだ姿は知らぬ人が見たら鬼ケ島征伐か土人の首取戰爭と間違へたことだらう、舢舨がドシンと岸につくのを待兼ねて一同陸地に飛び上ると一番に蛇の大物を見つけてやらうと先を爭つて岩を攀ぢ登り始めた、海べりに無數の赤い實を結んで岩間から生えてゐる「ハマノキジカクシ」は「無人島に來た」

意 識を吾々一行に強くきざみつけた、とその時であつた一同の殿となつて上陸した金丸氏が突然「蛇だ！」と甲高く怒鳴つた、岩を登りかけた一同がそれッと許りにかけつけて見ると波打際に近い岩角にやゝ黑味を帶びたのがゐる【寫眞は小龍山島の遠景】

七校三千八百名參加し體育大會
廿三、四日州内中等校

關東廳體育研究會主催の州内中等學校體育大會は來る二十三日、二十四日兩日、大連運動場、大連二中並に旅順一中の三ケ所に於て大連一中、大連二中、大連商業、大連商工學校に旅順一中、旅順二中、旅順師範學堂の七校三千八百名參加の下に擧行する、第一日の廿三日は大連運動場及び大連二中に於て擧行、正九時三十分、參加校全生徒三千八百名は島田一中教諭指揮の下に約十五分間に亘り合同體操を行ひ後、各種目に別れ競技を開始するのであるが、競技順序左の如くである

第一日（二十三日）九時三十分開始▲體操（大連運動場）全參加校生徒▲陸上競技（大連運動場）參加校全校▲籠球、排球、大連運動場内の上手運動場 參加校全校▲蹴球（大連運動場前グラウンド）參加校大連一中、大連二中、大連商業、旅順師範學堂四校▲ラグビー（大連運動場）參加校大連商業、旅順一中▲庭球（大連一中）參加校全校

第二日（二十四日）午前九時四十分開始▲武道（旅順一中道場）參加校大連一中、大連二中、大連商業、旅順一中

なほ陸上競技の種目は右の如くであり競技方法は大正四年四月一日以前に生れたるものを青年組とし同年四月二日以降のものを以て少年組となすことになつた

▲青年組 百米、四百米、八百米、千五百米、八百米繼走、圓盤投、砲丸投（一二封度）走巾跳、走高跳、三段跳
▲少年組 百米、八百米、四百米繼走、砲丸投（八封度）走巾跳、走高跳

自動車組合 役員選擧
大連署で命令

組合長■■から内紛を生じ役員の總辭職を行つた大連自動車營業組合に對し所轄大連署では遂に干涉的態度に出で十二日速かに臨時總會を開き役員選擧を行ふやう命令を發した、なほ留任した相馬理事外一名は十二日關東廳に有田保安課長を訪ひ組合紛糾の經緯に就き報告するところあつた

六大學揃ひ リーグ戰始まる
法明戰で火蓋を切る

【東京十二日發】全國ファンの待望久しき六大學リーグ戰は十二日華々しく第一日の蓋を開けた、今春の紛擾によつて生じた一切のわだかまりをさらりと洗ひ去つたすがすがしい秋晴れに惠まれた、この日神宮外苑は早朝より例によつて千九百三十一年野球狂時代に相應しいファンの大群が八時十分豫定を早めて各入口一齊に開門すればどつと雪崩込み見る〳〵内にスタンドは黑く塗り潰されて行く

斯くて十一時戸山學校軍樂隊奏樂裡に新審判員先づ入場次で萬來の如き拍手裡に昨秋の優勝校法政チームを先頭に攝政盃その他の優勝盃を捧げた慶應これに次ぎ早立帝明の順序で入場式擧行慶應總主將より攝政盃その他首相、文相、米大使、チエツコ公使寄贈の優勝盃を安部會長に返還次で君ケ代吹奏裡に國旗揭揚式あり再び起る奏樂裡に退場し入場式を終了・

この日第一戰を承る明大對法政戰は秋風に一脈の冷味が流れる絕好のコンデイシヨンの内に法政先攻で正午いよ〳〵開始のサイレン高く鳴り響いた

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	1	3	0	1	1	0	3	0	9
明治	5	0	0	0	3	0	0	0	0	8

法政勝つ 九對八で
對明大一回戰

【東京十二日發】六大學リーグ戰のトツプを切つて明法第一回戰は午後零時より伊丹（球）田村、齋藤、宮武（壘）四氏審判の下に法政先攻で開始されたが九對八で法政一勝した、メンバー左の如し

長崎入港の支那漁船に眞性

【長崎十二日發】十一日午後上海から長崎に入港の支那發動漁船安康丸（百五十噸）水夫朝鮮人吳三（三三）は航行中十一日朝發病二、三回下痢の後死亡したので入港と共に女上檢疫所で檢鏡の結果眞性コレラと決定した、死體は燒却し船内は大消毒を施したが目下他に疑はしい患者はない

ダンス御目玉
女給は無許可

市内近江町三番地カフエー、ウービー經營者■木政子は去る六日午前零時三十分階下ホールで女給と坂藤江（二■）松原梅子（二■）と蓄音器のジヤズ入りで御法度のダンスを踊つてゐたことを大連署員に現認され十二日司法係で五圓宛の科料處分を受けたがその際女給二名共無許可であることが發覺再び告發された

鐵板倒れ卽死

市内沙河口京町一三二今田秀助（■）は十一日午前十一時半ごろ沙河口臺山町大連機械工場構内屋外で鐵板整理の作業中誤つて約一噸半の鐵板が倒れかゝりその下敷となつて卽死した、屆出でにより沙河口署では死體檢視の上家族に引渡した

鯉の分讓 天の川發電所冷却池では十三日池ざらへをすることになつたので多年同池に飼育中の大和産眞鯉、緋鯉、大鮒等を希望者に安價で分讓すると

天氣豫報 （十三日）
南西の風 晴

各地溫度

	十二日午前十一時	最高
大連	二一・八	二三・五
旅順	二三・四	二三・二
營口	二一・三	二三・九
奉天	一八・七	二〇・九
長春	一七・〇	二四・二

滿潮 午前十時五十五分 午後十一時十分
干潮 午前四時三十分 午後五時五分

けふの小洋相場（正午） 金百圓に二五一圓九五錢

俄然大連のカフエー常連界に 一大センセイシヨンを惹き起した
カフエーコンパル

市内浪速町三丁目に三年前開業したカフエーコンパルは改築の爲二ケ月以上休業して居たが漸く此程完成し去る十一日開業したそうだが見ると成ほど間口こそせまいが階上のホールの如きはしつくりとした落付のある感じのよいモダンホールの設備である茲に疑問視されて居る獨特のサービスと白に黑が實際問題として何であるか彼女達のサービスがどの程度のサービスか又白に黑之等皆目見當がつき兼る何れにしてもカフエーコンパルを一度訪れて味を見なければ世間に話しが出來ぬとのカフエー常連中に噂高まる電話番號迄が開國と云ふ（八三九二）と、問のサービスはきつと（よい）に違ひない殊に當家の主人は元ヤマトホテルに居たそうだ料理に就ての話しを聞くに何時でも大量の材料をレーゾー庫に準備してつあると云て居る確に料理は萬人向何人の口にも合ふ事であろう尚十一日から向ふ五日間改築記念披露の爲め來客全部に記念の土産物を進呈する由

暗流阿修羅館（183）

生田蝶介　挿畫　藤井耕遠

芝居茶屋（一二）

表戸を、忍びやかに叩いてゐるやうであるが、

夜更けの、しいーんとしてゐるため、よく聞こえる。

だが、尾花屋では、だれもが、さてもよく眠込んでゐると見えてなかなか起きさうにもなかつた。

「もし／＼」

さん／＼。

また、暫く耳を澄ましてゐる容子。

觀音の裏手の大銀杏の暗から、人の足音がして、近づいた。

表戸を叩いてゐる男がひよいとその方を向くと、その男も透すやうにして、見てゐたが、

「猿兵衛のとこの板五郎ぢやないか」

「へえ」

と、これも透して、

「さう仰有るのは由比の旦那ぢやございませんか、御苦勞でございます」

「いや、それはお互だが、今時分まだどうしたのだ。もう、八ツの析も先刻廻つたに」

「へえ」

「もう皆、眠静まつてゐる、何かな用事でも出來たのか」

「へえ」

「どうしたのだ」

「へえ」

いつも威勢のいい板五郎に似合はず、女のやうに小さくなつて戰ばかりかいてゐる。

「え、どうしたのだ」

「それが……」

「云へない所を見ると、何か理由があるんだな」

「それが、どうも、旦那方の繩張をちつとばかり荒しちやふやうで云へないのです」

「わかつた、何か、猿五郎か誰かに頼まれて何かの犯人を秘密に探してゐるのだらう」

「へえ、まあ、そんな具合で…」

「いかんな、われわれ役人を目くらにして……」

「どうも相すみません、が、親分のことで頼まれりやあとに退けない、あの氣性、何も、旦那方をないがしろにした譯は無いのですから、どうぞお見遁しなすつて…」

「いや、いま市中に事件がありすぎて、それさへ廻り切れないほどの手不足だから、小さい事は、みんな、めいめいにやつてくれた方がいいのだ、氣にかけないでいいのさ。だが、かうして目に觸れたからには、まんざら知らぬ顏をしてもゐられない、どんな事件か聞かしてくれまいか」

「實は章大盡と三河大盡の行衛をたづねてゐるんです」

「三河大盡といふは正體の知れない不思議な物で、その所在もつきとめた人が無いといふこだがそいつア、お前たちの手でどうだらうな。章大盡といふなア狩野章信のことだらうが、さうそ、章大盡も行方が解らなくなつたといふことは明日稲澤からきいた。どうしたのだらうな」

「それに、最近九重太夫の行方不明もありますし、この三つは、みんな一つの線を曳いてゐるに違ひないと親分の見込みです」

「さうだらうか、なる程、さう思へるな。して、どうして猿兵衛がだれから頼まれてその人たちを探してゐるのだ」

「そこの處、詳しくきいてゐません」

「そして大方當りがついたのだれ」

「さうぢやないのですが」

「この尾花屋はどうしたんだ」

「子分の知らせがあつたんです。五つ前に、それらしい人物がこの家に入つたのを見かけたと」

「それから今時分まで」

「出入りをずつと張つてゐたんです」

キネマと演藝

勞農映畫上映　カインとアルテム

大連滿鐵社員倶樂部にては來る十四日午後七時から協和會館にて映畫會を催すが、上映々畫はソフキノ作品「カインとアルテム」六卷でこれはゴルキー初期の作品をソフエート映畫界の人生派の巨匠ペトロフ・ベトフが監督改作した曲映畫で當夜はノータイトルで（解説附き）上映される、なほ前篇はリン・テイン・テイン物の「戰火をくゞりて」五卷、會費は大人五十錢小人三十錢會員外七十錢である

呼び物のヴォルガの舟曳歌

今夕午後七時から協和會館で開催される山田耕作氏渡滿送別音樂會の最大呼物として期待される曲目は牧一氏のバリトン獨唱で、そのうちヴォルガの舟曳唄は特に伴奏が從來のそれでは慊らないとあつて今回山田耕作氏が作曲したもので過日本社主催の氏の講演會席上に於て氏の述べた如くこの曲は我邦ではヴォルガの舟唄と呼ばれて居るがそれは大なる誤りで事實この唄は舟を曳きながら唄ふ持を歌つたもので舟唄の氣分とは常に相違がありなほ原歌詞の意味から云つても舟曳歌と呼ぶ方が適切であると云ふのである牧氏のこのヴォルガの舟曳歌はこれ又先夜の講演會席上に於て歌はれ猛烈なアンコールを送られた程に未來の日本の生んだシャリアピンとして目される程に歌ひ振りと云ひ聲量と云ひ立派なもので今夕も亦必ず滿堂の聽衆から多大の稱讃を博するであらう

昭和園貸下料　三百圓を減額

昭和園貸下料金値下に關する市參事會は十一日午前十時より開催の結果從來の年額二千五百圓を二千二百圓と減額する事と決定し同十一時散會した

川畑勝子一座題替へ

初日以來引續き好評を博してゐる川畑勝子一座の高級萬歳、民謠、舞踊、歌舞、道樂、西洋奇術、危險曲技の諸藝大會は今十二日より左記の藝題を加ふ

一、名作左小刀「京人形」左甚五郎川畑ミネ子、人形畑靜子、女房川畑君子

一、歌澤、六歌仙、川畑君子

一、鬼遊び、少女の出演、川畑マサ子、川畑ミサ子、川畑アツ子

一、童話劇日本ライン「桃太郎音頭」桃郎川畑靜子、鬼川畑勝丸、同巴家光丸、家來川畑連中

一、近松門左衛門作、七度早變り「七變化」川畑靜子、高速度レビユー三段返し川畑連中

リ大佐歌舞伎見物

リ大佐夫妻は七日夜日米協會の招待で歌舞伎座を見物したが、寫眞は右から三人目アン夫人、リ大佐松蔦、吉右衛門

京都に放送局

日本放送協會關西支部では今回京都市千本丸太町の元刑務所跡に京都放送局を新築する事に決定した

ペーブメント

家を飛び出した娘さんの行手はカフエーと先づ相場がきまつてゐるが、それをまた裏書したニユースが上海から流れ込んでゐる、例の一萬圓娘として騷がれたスヤランの娘スカタンが上海の日本人街紅口の乍浦路にある邦人經營のカフエー・ライオンに天晴れ斷髮の洋裝のウルトラモダンで俄然颯爽たる勇姿を現はして人氣を集めてゐるとの放送である、勿論カップルで戀人のために甲斐々々しく働いてゐるのだとのこと、但し大ごから たなぞといふものなら忽ち隱れて斷然顏を見せないから上海遠征心得がまた一つ増えた勘定になる

松竹映畫姉妹　菊池寛原作の通俗小説を小田喬脚色池田義信監督で松竹蒲田が映畫化した現代劇特作品で主演者は寫眞の如く栗島すみ子が姉で田中絹代が妹に扮してゐる【南座上映】

職制の一部を改正 地賣政策の根本的刷新を

同時に滿鐵商事部の人事を異動 十五、六日頃に發表

滿鐵商事部では撫安其他に對應する地賣炭販賣上の振興策として愈々本月下旬の仲秋節前後より金、銀兩建制を採用して地賣市場に臨むこととなつたが、更にこれと併行して地賣政策の根本的刷新を圖り恆久的な支那炭對抗策の完全を期するため近く商事部の職制の一部を改正すると共に本社並に沿線販賣事務所を通じて人事異動を行ひ形式內容兩方面から販賣網の充實確立を期することとなり目下十河理事の手許において具體案を練つてゐるが十五、六日頃正式發表を見る筈なほ今回の職制改正の要點は左の如くである

一、現在の石炭課の事務分掌、程(地賣、輸出、運輸、計畫)を改正して朝鮮市場を含む地賣係を充實擴張し一課を新設する

二、現在の販賣事務所(大連、奉天、長春、京城)の外新に營口安東の支所を昇格して販賣事務所とし所長は課長級の人物を配して事務權限を現在以上に擴張し現場機關としての遺憾なき自由な活動の餘地を與へる

特產物特定運賃 十一月まで延長

◇近く滿鐵が發表か

滿鐵が去る三月十日より實施した奉天以北各驛發、大連安東向特產物に對する暫定的特定運賃は既報の如く九月末を以て期限滿了となる、然るに現在に於てさへ繼續輸送による運賃安の關係から大連へ出廻るべき貨物も續々營口へ搬出されつゝある狀態にあるが、若し右特定運賃が九月限りを以て廢止さるゝことゝもならば、大連向けの貨物は直に激減するは必然の結果であり、かくては當地當業者の蒙る打擊は甚大となるので、早くより滿鐵に對し該特別運賃の存續を折衝しつゝあつた、然るに滿鐵に於ても事態の重大なるを愼重に考慮し種々研究中であつたが此程漸く右の低減率を十一月迄二ケ月間延長するに決定し、沿線へ出張中であつた江副總裁も去る十日歸連したのでその決裁を求めつゝあるもの〻如く不日發表をみるのであらう

今年度も償却難

中央卸賣人組合の市場建物費

中央卸賣人組合が滯納してゐた昨年度市場建物償却金中五千五百圓の赤字問題發生により納付したことは既報したが右は本年度收入より支出されたものであるから組合としては別に財源なく既に今年度分も償却難に陷つてゐる、而して本年度分は第一年度の五千圓、第二年度(昨年)の七千圓より一萬三千圓に急增してをり既に半期近くを經過しその償却すべき金額は六千圓に上つてゐるが、假に市當局の豫期の如く十月一日を以て市營單一制に改組されるとすれば建物償却金も日割勘定にて六千五百圓に達る、然しこの場合三十二名の卸賣人は從來保證金として一人當り二千圓を納付してゐたのが新仲買人として一千五百圓を納付すればよいので、差引五百圓浮きこの據置金にて大體償却し得る見込である 尤も各卸賣人の償却金額は市場取引高に按分して定まるので右五百圓にては不足する向もあるが、それらは資產信用の確實な商人であるからその追加支出は容易だといはれてゐる

滿洲經濟界

今冬が思ひやられる 村井大連商議會頭の縱橫談

中村事件、日支衝突事件益々尖銳化した折柄、最近、滿洲經濟狀況について大連商議村井會頭は語る

中村事件で對支問題は大へん喧しいものとなつたが一體最後の日本の肚はどうするつもりかれ軍部は頗る強硬だが愈よの時は出兵するのか、どういふ要求を持ち出すのか我々にも見當がつかず

奥地商人 も成行を注視してゐる、だから今のところこれが形となつて影響は現はれてゐないが併し邦人の中國人相手の取引に幾分注意して大事をとつてゐるやうだ、特に奥地の日支商人間の取引などは相當注意してゐるだらう、何といつても滿洲の經濟界は特產がウンと賣れなくては駄目なんだが今のところ特產取引の僅かに活況を呈する見込みもなく沈滯してゐる、本年の冬が思ひやられる、銀行の窓から見た預金も

定期預金 は殖えてゐるが當座預金はぐつと減り商賣人の懸いことを如實に示してゐる、英國も大きな赤字を出したが世界の黄金を獨りためてゐる米國財政さへ赤字を出す騷ぎだからね滿鐵も減收々々でやり切れないが早く政府の配當を廢めるやうにしなければ駄目だ、滿鐵の石炭も鐵道ももつと値下したいだらうが下げれば減收額が大きくなるから出來ないらしい、斯くなればどうしても政府配當金を廢して遣り繰りするより仕樣があるまい、關東廳の税制整理については財務部長が委員會が濟んで大綱が出來たら當地實業家に發表すると云つてゐた、税制整理問題については當初會議所の實業家から個々の

税制問題 について色々要求もし訴へたこともあるが抽象的概括的にどうこうと要求したことはない、滿洲のサラリマンは負擔が輕いのだから個人所得税賦課問題も當然の論であらうが減俸々々で喧しい今、增税といふことはなか〱容易でなからう

八月上旬の 對支貿易

【東京十二日發】本月における本邦對中華民國、關東州及香港との貿易額は(單位千圓)

輸出	二六、九六七
輸入	一二、九八九
出超	一三、九七八

昨年同月に比し輸出四百三十九萬三千圓、輸入二萬一千圓をそれぞれ減じ、一月以降出超額二千八百三十八萬七千圓となつて昨年の四千九百三十六萬六千圓に比し二千九十七萬九千圓の出超減である

八月末現在 組合銀行帳尻

大連組合銀行八月末現在の預金貸出狀況は左の如く金勘定において預金合計八千三百七十二萬三千圓、貸出合計八千七百二十一萬圓、銀勘定において預金合計二千十八萬九千圓、貸出合計七百五十八萬九千圓である。これを前月および前年同月に比較すれば增減左の如し

△金勘定(單位千圓)

	前月對比	前年同月對比
預金	三、四三三減	一〇、三二八增
貸出	一〇九[illegible]	[illegible]減

△銀勘定

	前月對比	前年同月對比
預金	四八〇減	一、一六六增
貸出	一、二〇三減	三、七三三增

即ち前月に比較して預金は金勘定一千三百萬圓餘、銀勘定四百萬圓餘の減少を示し、貸出に於ては金勘定一百萬圓餘、銀勘定一百二十萬圓餘の減少を示し、前年同月に比しては金勘定預金一千萬圓餘を增加してゐるが、銀勘定においては預金を減少し、貸出は七百萬圓餘を增加してゐるなほ預金貸出とも幾分增加を示してゐるなほ預金貸出を各種別に列擧せば左の如し

△預金(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
定期	三七、四四七	六、九二一
當座	一一、九八七	一〇、八九八
特別	五、九二八	四八六
通知	一四、八五〇	一、一〇八
諸預	一三、五一一	七七六
計	八三、七二三	二〇、一八九

△貸出(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
證書貸付	五、七七三	一、五六八
手形貸付	六八、六二二	一、〇六六
當座貸越	五、八四四	三、七二三
割引手形	六、九八一	一、二三三
計	八七、二一〇	七、五八九

これを前月に比べるに金勘定定期預金九百四十二萬三千圓、當座預金二百四十九萬三千圓、當座貸越四十五萬一千圓、手形貸付四十四萬七千圓を各減少し銀勘定に於ては當座預金二百四十五萬一千圓、手形貸付二百二十三萬三千圓を各減少し、預金貸付とも一般に低減の勢にあつた、なほ銀行別口預金貸出を列擧せば次の如し

△預金(單位千圓) 金勘定 銀勘定

鮮銀 二七、六八七 一、九四二／正金 九、二八八 七、五八六／滿銀 三三、二〇五 六四〇／商業 一一、〇二五 三二四／中國 一、三二五／滙豐 二二一 四、〇〇〇／花旗 一八五 九九／交通 五四八／金城 三五 二、一一三／麥加利 一五八 二、九九四 [bank-by-bank alignment uncertain; further figures 四六 一四 四七七]

△貸出(單位千圓) 金勘定 銀勘定

鮮銀 一八、三五二 四二二／正金 八、二四〇 二、六六〇／滿銀 四一、二七五 二九七／商業 一五、六六三 四八六／中國 二、五六二／滙豐 一四三 九五九／花旗 五〇六 二六三／交通 二五九 四八一／金城 三〇 八六五／麥加利 一六二 一、一五六 [alignment uncertain; further figure 一八]

米國の金保有高 百億圓

有史以來の事

【ワシントン十日發】聯邦準備局の發表によれば米國の金保有高は九月九日現在の調査で遂に五十億ドル(百億圓)に達した右は有史以來で過去一ケ年間に米國の金保有高は四億九千七百萬ドル(九億九千四百萬圓)增加した

鈔票受渡高

九月十三日限

九月十三日限鈔票受渡高は百六十二萬圓(總代金七十二萬四千六百二十六圓)この標準値段四十四圓七十三錢にして八月二十八日限に比ぶれば受渡高において六十二萬圓を減じ、標準値段においては一圓二十錢を增した、五萬圓以上の賣方買方左の如し(單位千圓)

▲賣方 雙盛泰六〇、廣永茂六〇、永衡六〇、通達五〇、益發合一三〇、三菱六〇、公濟棧八八〇、雙聚福二六〇

▲買方 儲蓄一三〇、山田五〇、三井三六〇、德泰二七〇、山本四一〇、東裕二三〇、東昌祥七〇

國際運輸總會 十四日に開催

國際運輸會社の新舊專務更迭を決定する臨時總會を十四日午前十時より同社樓上に於て開催、千秋專務勇退し、寒島信司氏が新專務に就任する筈である

大連農事會社 臨時株式總會

大連農事會社は十二日午後一時本社に臨時株主總會を開催專務杭內壬五郎、常務千葉豐治兩氏の辭任小倉鐸二氏の專務就任を附議可決した

新穀出廻期近づき 北寧鐵路列車增發

北寧鐵路局では新穀出廻期が近づいたので奉天營口間の直通貨物を一日一回增發することゝなり既に運轉を開始したるが奉天發は每日午前四時半營口發は午前六時半である【營口電話】

定期的に、しかも迅速に 指定順送車の運轉

滿鐵が小口荷主へのサービス 十月一日から實施

滿鐵々道部にては一般小口貨物發送荷主の便宜のため荷物の延達、不正確と中間扱ひ貨物の減少を期することを目的として新たに指定順送混合車(小口貨物)を運轉することゝなつたが實施期はダイヤ改正期と同じく十月一日よりと決定した、この指定順送車は中間車と小口扱ひ貨車の中間に位し奉天驛を

中心 として連長、安奉兩線上下とも一日一回宛運轉されるものであるが、從來の中間車は各驛にての取扱ひに無駄な手數が多く、一般小口扱貨物車は運轉が不定期であり、とかく荷主に不便を與へてゐたもので今回の指定順送車の運轉によりこれらの不便を一掃し定期的にしかも迅速に小口貨物の輸送を行ひ得ることゝなつた、而してこの指定順送車の小口貨物取扱ひ驛は每日小口扱發送または貨物三噸以上の取扱ひ驛を

標準 として指定されたもので取扱ひ驛および運轉經路は左の如く決定してゐる

一、吾妻、普蘭店、瓦房店、松樹、熊岳城、大石橋、海城、遼陽、奉天
二、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春
三、長春、公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、奉天
四、奉天、遼陽、海城、營口
五、奉天、鞍山、大石橋、蓋平、瓦房店、吾妻
六、奉天、本溪湖、南坎、沙河鎭
七、沙河鎭、鳳凰城、草河口、撫順、奉天

以上七線とも何れも一日一回定的に運轉

中間車の連結 方法をも改正

滿鐵々道部にては十月一日よりのダイヤ改正と共に輸送の實際に適合するやう一部連結區間の延長改廢をする他取扱作業の簡易化をはかるため中間車の連結方法を改正することゝなつたがうち主なる點は左の如くである

一、魚菜中間車列車の停車時間短縮と乘務員の貨物授受手數省略並に四平街着および同驛中繼鮮魚、生果類增加のため從來第四十一列車に連結の仕立番號十一の中間車の積載區間新臺子長春間を新臺子四平街間に、同十二の積載區間長春を郭家店、長春間に改正

一、大連發營口行き中間車扱鮮魚增加のため大石橋中繼作業緩和のため四十三列車に大連仕立營口着中間車一輛を增結

一、小崗子發奉天行中繼車貨物の輸送便利のため六十一列車に同驛仕立奉天中繼中間車一輛を增結

營口の支那側 取引所

仲秋節前後には 創立總會開催

支那側でかねて計畫の噂ありし取引所設置のことは既報の如くであるが去る十日商務總會內に協議會を開き役員の選擧を行つた役員は理事九名監查三名にして是等は何れも一人につき三百株以上を引受くるものにして遲くとも仲秋節前後には創立總會を開く運びに至らう【營口電話】

無準備兌換券 發行期間延長

英蘭銀行に於る

【ロンドン十一日發】イギリス藏相スノーデン氏は十一日英蘭銀行に對し總額二億七千五百萬磅を限度とする無準備兌換銀行券發行を後三週間延長の權限を與へた

經濟界 時の問題

金と銀を救ふ途 國際銀會議 來る十七日からパリで開催

來る十七日からパリで非公式の國際銀會議が開催される。主催は國際商業會所、出席者は英、米、日、佛、印、支の專門家各一名の豫定、ヨーロッパの金融恐慌で暫く除けものになつてゐた銀問題が再び世界經濟人の視野に現れた譯である。

併びすゝむ 九月五日、ニューヨークにある外交政策協會が「銀とその國際的地位」と題する一報告を發表したその內容は本紙既報の如くであるが、その中に於て「銀價を回復せしむる唯一の實行可能なる途は、主要西歐諸國が何等かの形式に於て金銀複本位制を採用するか、或は少くとも通貨としての銀の地位を復活せしめるにある」と云つてゐるのは確に慧眼である。世界の不況の原因は金が足らぬからだ、又銀が多すぎるからだ、この多すぎる銀を以て少すぎる金を補ひ、金屬に基礎を置く世界の貨幣制度にもう少しの餘裕と伸縮性を持たせる途はないか。金銀複本位制の

複本位制の再吟味 が最近漸く識者の注目を惹き始めた所以はこゝにある。ミッドランド銀行理事ダーリング氏がレックスと稱する新貨幣を媒介として、英帝國內に複本位制の採用を提唱した事はまだ記憶に明かなる處であるが、最近にも前保守黨內閣の植民地事務大臣であつたアメリー氏がこの問題についてロンドンタイムスに寄書をしてゐる。その內容は次の如きものである。

金本位の破產 マックミラン委員會の報告によると、世界の債權國即ちアメリカ、フランス、イギリス、ベルギー、オランダ、スウヰス、スウエーデンは今や世界の金の四分ノ三を持つてゐる。これ以外の國が皆んなで持つてゐる金は僅かに五十三億一千萬圓に過ぎぬ。而もこの金の三分ノ二は兌換準備として死藏されて流通性が奪はれてゐる。世界の金需要は增加する一方であるのに金の產額は一年に七億圓ばかりしかない。かうした現狀を打破するには金融制度や關稅制度或は債權國の投資政策の根本的變革に俟たねばならぬが、こんな變革が行はれさうな候は今の處少しも見えない。斯くの如くであれば近い將來に金本位の行詰りが來る。

銀の强味 われ〱が選ぶべき途は二つある。それは金屬貨幣制度を全然捨ててしまふか、又これを維持せんとならば、貨幣としての銀の地位を高めることである。通貨として或點に於ては銀は金と同樣の强味を有する。即ち銀の七割五分は鉛、亞鉛、銅等の副產物として產出する。而して世界の工業がこれ等の原料品の增產を必要とし、延いてより多くの通貨を必要とする際には銀の生產も自然に增加するのである。生產の自働的調節と云ふ點では銀は金よりも優つてゐる。

一定の比價 又銀の生產を金のそれと比較すると、それは不思議にも絶えず一定の比率を保つてゐる。即ち過去四百年以上に亙つて、銀の生產は金一に對し銀十四といふ割合であつた。又最近三十年間は一對十一といふ比率だつた。(註)昨年の銀供給(生產外供給を加へたるもの)は三億一千五百萬オンス、これに對し金生產は二千五十萬オンス、比率は十五對一

從つて金銀の間に一定の比率を定め得ないといふ理窟はない。只有力各國が然るべき法律を定めさへすれば好いのである。

印度・ランカシア インドが遠い昔から貯めて來た銀、その値打は過去五ケ年間に半分となつてしまつた――この事はインド政局の不安やランカシアの疲弊に深い關係を有する。支那がイギリス綿布を買はなくなつたのも銀が安いからだ。金銀比價を一對二〇とすると、インド人が貯藏した財產は一躍六十億圓方增加するし、支那の購買力の增加も期して待つべしであるランカシアの不景氣などは一遍に飛んでしまふ。

黄塵

◇…哈爾濱商工會議所では近く奉天に開催される全滿商議聯合會に在滿產業補償制度實施を提案することになつた。

◇…滿洲における產業の保護助成は從來幾度か提議され滿鐵でも產業助成を行つて來たがその多くはホンの申譯的のものか然らざれば利權屋の好餌に終つてゐる。

◇…それに懲りてか或は玉石混淆してか當局は又當局で在滿邦人は他力本願ではいけない自力で振興の道を講ずべきだと言つて容易に要望に應じない。

◇…政治的に又經濟的に滿蒙をいつまでも不安狀態の儘にして置いて在滿企業の自力本願を說く當局の矛盾も又甚だしい。

◇…と同時に在滿邦人も具體的實行運動を起し企業の合理化さへ徒らに抽象論、概念論を振りまわしてゐる感がある。

◇…滿蒙開發も最早議論の時代ではない經濟的には產業振興の途が講ぜられ政治的には我が權益を確保すべく官民一致して實行すべき秋であらう。

物價調べ

野菜 入荷狀況は變りなく一般に保合商況、十二日の卸値は左の通り(單位百匁當錢)胡瓜(一本)上一、三下〇、五茄子(一個)上〇、三下〇、二キャベツ上一、三下〇、五カボチヤ上一下〇、五玉葱上一、五下一里芋上三下二、五薩摩芋上一、五下一

果實 林檎梨とも出盛り入荷は激增し居るも需要も多く相場には變りない(十二日の卸値は左の通り(單位百匁當錢)林檎上三下一桃上五下一梨上五下一

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	十三片十六分一
同 先物	十三片八分一
紐育銀塊	二十八仙〇分〇
孟買銀塊	四十四留比〇分〇
スチール	八十三弗八分五
アナコンダ	二十三弗八分七
英米爲替	四弗八十六仙〇分〇
米日爲替	四十九弗三十九仙
米支爲替	三十弗八分五

棉花

●米棉 現物 [illegible]／十月 [illegible]／十二月 [illegible]／一月 [illegible]／三月 [illegible]／五月 [illegible]／七月 [illegible]

●印棉 ベンゴール 二十五留比／ブローチ 一四八留比

大阪期米・東京期米・神戸期米・大阪株式・東京株式・大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[figures illegible at this resolution]

市況(十二日)

特產 一齊軟調 買氣添はず

今朝の定期は一般に買見送りで人氣添はず且つ銀高を眺めて各共一齊軟弱裡に大引した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘 ▲豆粕(軟弱)單位厘 ▲豆油(軟調)單位錢 ▲高粱(氣配保合) 位厘 ▲包米(出來不申)

出來高 大豆 二百五十九車、豆油 四萬六千枚、高粱 三萬四千五百箱、包米 五十六車

◇現物前場(銀建)

混保大豆(袋込) 寄付 五八七〇 大引 五八六〇

	出來高
三等大豆	二十車
豆粕	出來不申
豆油	四萬九千枚
高粱	四千箱
包米	出來不申

定期喰合高(十一日限)

		前日對比
大豆	三三六一車	一〇六車
高粱	八五九車	七車
豆粕	一九三二千枚	一九十枚
豆油	五二四五百箱	四五百箱

豆

今朝銀高を眺めたると一般買氣薄に各品共一齊に軟弱步調を辿つた▲新穀の出廻りも遠からず而も巨額の滯貨を有する以上氣配は自ら軟弱ならざるを得ないわけである▲豆粕は助成金による增產獎勵で埠頭の滯貨は增大し更に內地では米穀高を氣構へて先物の買氣起り▲かくて期近安先物高を示してゐる例年ならば期近高の先安だが▲今日の豆粕生產高は四萬三千枚尚明日は四萬四千枚助成金問題で來月分まで生產して置く積りであらう

銀

今朝は倫敦、紐育、孟買とも一齊に八分の一高を入れ▲上海標金も銀高に好感して安値は十兩近くまで緩んだので▲當市四十五圓三十錢まで上伸し買氣はれた▲然し標金引け近くに至り次第に強くなつてきたので當市も四十五圓五錢と弱く引けたが▲安値も四十五圓丁度を維持し完全に五圓臺に乘せた▲然し目先觀は強弱こも〴〵行はれてをり▲いづれにしても大した動きは見せまいと見越してゐる

株

內地主力株はけさいづれも三四十錢方の小浮動を示したに過ぎず相變らず不透明閑散らしい市況を入れ▲當市も依然として氣乘らず新豆鈔は見送り五品は一二十錢高の強保合であつた▲米國市場はスチール二弗方の反撥を傳へたが內地は綾戾しとみてか響かず寧ろ支那問題懸念で弱含みの氣配である▲長い間の保合であるが早晩は岐れるだらうからそれを待つて岐れた方につくのが賢明かも知れぬ

糸

米棉情報はリヴアプール安の入電により初め下落したが其の後株式強調と空賣りの買ひ埋めで引戾したと入報あり▲現物五ポイント高先一二高を示し大阪三品は各限共一圓揃高を入れ當市はマバラ小口の手仕舞商內あり問屋筋は見送つた▲三品は相變らず値頃觀と反動狙ひでマバラが買腰つてゐるやうだが大勢が添はないだけに伸力に乏しい矢張り綿糸も又昨今の株式と等しく保合岐れを待つた方が良さそうだ

錢鈔 當市五圓臺 材料揃ひ

今朝海外銀塊は倫敦近物十三片十六分の一(八分の一高)同先物十三片八分の一(八分の一高)紐育二十八仙丁度(八分の一高)孟買四十四留比丁度(八分の一安)上海標金も低落を傳へたので當市上伸して完全に五圓臺に乘せた、滙申七十二兩五五、滙煇七十兩二〇、大洋九十九圓九十錢、米英クロス八十六仙丁度(三十二分の三高)米支三十弗八分の五(四分の一高)米日四十九弗四十仙(一仙高)

◇定期前場(單位錢) 期近 寄付 高值 安値 大引

◇現物前場(單位錢) 九時 十時

株式 當市閑散 內地株弱保合

北濱定期の前場寄は大新鐘紡五十錢安鐘新四十錢安東京短期の東新は四十錢高と保合を入れ當市も氣乘らず五品は一二十錢高新豆鈔は見送りであつた

商品 綿糸小靛り 麻袋變らず

●綿糸 產地情報は全然保合を入れ當市は氣迷ひ無商內である

●麻袋 [illegible]

株式出來高(十一日)

定期	九〇枚
現物	三四〇〇枚
合計	三四〇〇枚
早受渡手形	二五〇〇圓
金額	一〇〇枚
金受	一、〇〇〇圓

前場・後場(閑散)

◇定期 銘柄 新豆 錢鈔 五品 ◇延取引(單位十錢) ◇爲替及受渡日步

滿鐵株 東短前場 滿鐵新株 出來不申／大阪現場 滿鐵舊株 出來不申

上海爲替情報

【上海十二日發】倫銀豫想外の上げに投機筋狼狽氣味、元茂永の賣りに下離れて寄付きアト余大、成豐永、福昌など賣り氣配非常に惡かりしも磅、弗外國商館の輸入あり圓に日本商館筋の輸入出廻り、國民政府の軍需品輸入取極め約百萬圓あり圓百六十兩丁度、磅三片四分の一、弗三十弗四分の三、これが振當て三井正金滙豐麥加利銀行など買氣あり人氣落付く

上海標金

寄値	七五八兩五
高値	七六四兩〇
安値	七五六兩八
引値	七六三兩一

爲替相場

正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀百圓)／同十五日買(同)／上海向參着買(銀百圓)

正金(金勘定) 倫敦向電信賣／信用付三月買(同)／米國向電信賣(百圓)／同六十日拂買(同)

鮮銀(金勘定) 倫敦向電信買／同二ケ月買(同)／紐育向電信買(同)／上海向電信買(同)／同 賣(銀貨)／日本向電信賣(同)／同十五日拂買(同)

奥地市況

錢鈔 奉天(現物・先物)／大洋票(定期)／開原(現物・當限・先限)／哈爾濱(現物)／安東(當限・先限)

特產 ▲大豆 開原・長春・哈爾濱・公主嶺 九月限・十月限・十一月限 ▲小麥 ▲高粱

各地特產發送高

	大豆	高粱	豆粕	雜穀
▲開原	三二車	—	—	三車
▲四平街	一二車	七車	—	一五車
▲公主嶺	四一車	一〇車	—	—
▲長春	八三車	—	—	九車

大連埠頭到着高

大豆	五四車
高粱	一一車
豆粕	—
雜穀	六車

物貨在庫頭埠

9月8日 (單位噸)

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	149,434.6	15,301.2
	非混保		16,464.6
	白眉豆	1,218.1	[illegible]
	青豆	393.3	173.7
	合計	151,041.0	32,272.2
小豆		[illegible]	179.3
吉豆		644.5	300.1
高粱		[illegible]	5,109.0
包米		1,819.6	948.3
大米		690.9	13.1
小米		62.8	187.0
麥子			43.3
蕎麥			275.6
芝麻		42.6	57.2
大麻子			133.0
小麻子		11.2	221.8
蘇子		459.9	34.4
落花生		93.2	979.8
雜穀		516.0	171.7
豆粕		19,340.0	[illegible]
雜粕		813.1	1,459.2
獸骨		68.8	82.4
豆油		2,030.4	1,021.9
其他ノ油類			
麥粉		3,736.9	4,578.9
燒酎		11.8	77.9
セメント		651.9	1,160.4
鉄子		332.6	368.4

満洲日報

萬一の場合の準備 既に出來てる

不誠意極まる支那側の態度を 軍司令部側でも憤激

中村事件に對する遼寧省當局の回答遷延は屢報の如く今やわが軍部外務當局は勿論、貴族院、民政政友兩黨首腦部の强硬説に全く國民の輿論となつて前途頗る憂慮に堪へざるものあり、若し東北當局が第二回調査の結果に於ても依然態度を改めぬ時は如何なる重大事を招來せんともはかられないが、

と言つてゐながらわが領事館にはだまつてゐるのも不審の至りである、要するに省政府がこの事件を揉み消して土匪の仕業位ゐに歸せんとしてゐることは歴然たるもので、八日屯墾軍某高級將校より學良氏に宛てたる報告中にも慘殺の事實なしと報ぜられてゐるし、同日學良氏に對する蔣介石氏の通牒は事件一切を中央政府に移せといつて來てゐる次第であるし、

は受けてゐないが準備はちやんと出來てゐる、現に角今回の事件ぐらゐ最近に於てわが官民の血を湧かしてゐる事件はない、だから若し支那側に於て飽くまでその態度を改めずして事實を是認せずわが正當なる要求を聞き入れぬ時はどんな

重大事 に至らんともはかられぬ、今度の第二回調査に對する期間なども二週間も日時

王氏の辯解 しどろもどろ

【南京特電十二日發】王正廷氏は失言問題で日本の輿論が意外に騰したので驚いた外交部側では失言問題が起つた當時までは王正廷氏は中村事件を知らなかつた

滿蒙問題の解決は國家の急務なり我黨は速やかに國論の喚起に全力を傾倒する必要あり言論において本問題に主力を傾注せられん事を望む

滿蒙對策遂行に 今の緊張味

日本にとつて必要だ 東上の柴山少佐京城で語る

貴院の態度 逐日硬化

昭和倶樂部會合

支那側が 極端な宣傳

探りを入れる

軍制改革の 事務的交渉難關

大藏、軍部共に突張り

南陸相が 園公訪問

日支關係等報告

樞府顧問官補充

人を喰つた 第二回調査隊の主任

十一日夜漸く出發の通知に わが當局も呆れ返る

滿蒙問題解決は 國家の急務

言論戰に主力傾注を望む 政友會指令を發す

日本側 ……

滿鮮視察團 希望續出

貴院各派から

我駐屯軍管内に 侮日事件頻發

悉く條約無視に因る

支那側の各團體 事態緩和に苦心

交渉中央移管を電請

江西中央軍 共匪の主力撃破

中央軍の損傷も莫大

廣東軍七萬 湖南に侵入

萬寶山事件の 責任は日本に

孫殿英氏の 部下兵變

英巡洋艦來港

大連地方法院

孫文の眞精神と 王道三民主義

(二) 佐藤膽齊

三民主義の原本と 提唱の動機 (上)

聲明書

第三團

關玉衡

末松鐵道次官留任

藥學會總會

基督教講演會

第二の反抗 (29)

三宅やす子 作 阿部金剛 畫

社說

二種類の消息
支那の對日態度

中村大尉事件に關する支那側の態度として傳へられる消息に二種類ある。一は支那側が日本側の云ひ分を打ち消さんとするもので、其の交渉にすらも應ぜざらんとするものである。二は日本側の交渉に應じて事實を調査し、事實によりて公正な處置を下さんとするものである。一は無誠意であり、誤魔化しであり、喧嘩腰である。二は、公正にして誠意ある友誼的態度である。一の系統に屬するものは「中村大尉を殺した事實無し」「中國人を殺した事實なし」「護照を給せるなし」といふ類で、最近臧式毅氏が張學良氏に對し虛報だから日本側との交渉を拒絶されたし」と密電したさ……

二の系統に屬するものは、公正なる結果を得んが爲めに第二次の調査員には、有力な人士を選んで派遣したのだから、其の歸還次第に交渉が開かれるさか、張學良氏の意見は、事實を公正に調査すべく誤魔化しなどしてはいけないといふにあるさか、事件は中央に移さずして、地方問題として友誼的に解決する意向であるさか、王正廷氏が事實無根と云つたのは、殺害の事實を無根と云つたのではないさか支那の官廳用紙を盜んで、公文書を僞造して、賣り込む情報屋があるのだから、其爲めに日本側が誤まられない樣にありたいさか、すべて日本の諒解を求め感情の緩和に努め其公正を示さんとするものである。

◇

此の相反する二系統の消息が雜然さして新聞通信に出て來るのであるから、讀者も支那側の眞態度が那邊にあるかを知るに苦しむ事になる。第二の系統に屬するものは、其出所が明白で何某の言と明記せられるに反し第一の系統に屬するものは、多くは出所が明確でない。それで支那方面では、日本が事實を捏造せるのみならず、其後の種々の通信を僞造し、又は僞造情報を信用し、之れによりて支那側の誠意を疑はしめ、以つて敵愾心を鼓吹せんとするのであると云ふ。日本方面では、支那側の全然異つた二種類の消息が來るは、左の理由があると云ふ。卽ち一方では事實無根を傳して、責任を負はせざる說を作る外、支那側新聞の記事により輿論を作りて之を後楯と爲し、他方では調査を裝り、公正の處置を約し時日を遷延せしめ、以つての湮滅を企つるのであるさ……

二種の消息は今日にても尙行はれて居るが、支那側の言ひ分は漸次に日本側の言ひ分に近くなつて來た。蓋し事實無根とは云ひ難く、知るに至り、護照、地域等の問題に折衝する方針になつたものと思はれる。果して然らば問題の解決に漸く一步を進めたものと思はれる。固よりそれが後に尙多くの問題もある。其は併し證據、理論の問題から延いて條件の問題に至るものであり、恐らく實力を用ゐて解決しなければならぬ樣な事はあるまい。

支那紙と中村事件

中村事件に關する支那新聞の論調を見るに、上海の新聞報は……

十日の本紙に揭げてあつた如く日本が不正確な情報を根據として支那を恫喝し、故意に事を大きくせんとするものであるといふにある。之れが殆んど一致した論調である。十日の天津益世報にも、中村事件は全然日本側の捏造虛構であるとなし、新聞政策によりて輿論を鼓吹し、支那侵略の一實を作らんとするものであるといふ一般支那流の論じ方である。只其中に民國十五年の難波軍曹事件と同一だと論じて居るのは興味がある。彼の事件は、日本陸軍にて百方調査の結果、其死體も發見し、馮玉祥軍の爲めに殺害された事を明にしたのだけれども、馮軍の方では、徹頭徹尾其事實を認めず其中に馮軍は張家口に退却して有耶無耶になつてしまつたものである。日本側からも、中村事件は丁度難波事件に同じと云ひたい所である。其後張作霖の軍隊が北京に居る時にも、英國の一武官が行衛不明になつた。誤まつて奉天軍に殺されたのださの說があつたけれども、遂に證跡なくして其儘になつてしまつた。之れは今年のソーバーン事件に似て居る。

◇

天津の大公報は、遙に公正である。十日の社評によれば、支那には調査を正確にする責任がある。中村が果して合法の護照を有し、遊歷を許可された地方を旅行して居たものならば、支那は其責任を負はねばならん。軍事の偵の疑嫌があつても、日本領事館に送らねばならん。之れを殺すさいふ事はない筈。支……

那官憲軍人にしてこの理を知らぬ筈はあるまい。併し知らぬ間に土匪に殺されるといふ事もある。兎も角、現地を調査すれば證據のない筈はない。若し證據あれば、必ず責任を回避してはならぬ。速に査、速に交涉、速了案。此れ華方の責なりと云つて居る。併し、日本側は完全に其事實を證明する責任がある。武斷、强暴はいけない。假令日本の云ふ如くであつても、兵力に訴へる程な事でもあるまい。殊に支那側では事實を否認するとも何とも云つて居ない。尙調査中である。日本は逸り過ぎる、といふ樣な意味を陳べて居る。支那側の說としては、誠に穩健であるが、日本は調査に辭を藉りて時日を遷延する支那側の慣用手段を餘つて居る事を注意せねばならぬ。

早くも後任市長の運動開始さる
下馬評に上る候補者

田中市長の辭表は十二日正式に辛島民政署長の手から關東廳に進達されたが之れが認可さなれば市は當然の結果として後任市長を銓衡せねばならぬ段取りになるので早くも或る一派は極秘裡に策動を開始し、またある一派は既に候補者の成案を得誤的に田中市長の辭職を餘儀なくせしめたとも傳へられその間自薦他薦の候補者が交錯し有力市會議員に諒解を求める等運動は漸進的に開始された先づ現在の處では前滿鐵理事田邊敏行氏、前滿電專務田中喜多助氏、前豆信會社專務田中喜助氏、元大連市長杉野耕三郎氏等有力な候補者として下馬評に上つてゐる、一面永井助役の市長昇進說もまた可成り話題に上つてゐるが今後となほ候補者相當續出するであらうがこの後任市長の銓衡に當り市會は何人を推薦せんとするか再び各派抗爭となり

紛糾は免れないであらう

う、尙新市長を迎へる事となれば當然永井助役、大久保財務、中尾衞生兩課長の辭職となるを見越しこれ等の後任に就ても暗々裡に策謀が開始されてゐる

不統一暴露の市會各派
將來における內部的崩壞の前兆と見らる

大連市會は革新俱樂部、中正俱樂部、明政俱樂部、滿鐵派、支那人議員側、中立の七派に分れ、或時は各派獨自の立場に於て或時は隨意合流の上表裏さも機微な抗爭を續けて來たが、右七派の中でも多數議員を擁してゐる革新俱樂部さこれさ

對抗の

立場にある中正俱樂部さは何れも議員間の離合が甚だしく事每に其結束を危ぶまれて來た、この不統一は今回の田中市長辭表提出に對する對策協議會を動機さして遂に表面化し
一、無條件に留任を勸告する事
二、中尾衞生、大久保財務兩課長の辭職　條件さして留任を勸告する事
三、全然勸告の必要なし
の三論に分れた時、同じ革新俱樂部の有力議員は條件の留任を主張し、岡野、

勸告を

熊谷兩議員は條件附の留任勸告を主張しその他議員は木原、宮崎兩議員を始め勸告の必要なしと主張し、或ひは之れに追隨して內部の結束なき事を如實に示し中正俱樂部また恩田議員を始め田中議員等は條件附留任勸告に共鳴し他の議員は勸告の必要なしと主張し、或ひは贊意を表す等統一なき內部を暴露するに至つた、斯くの如き事は一つの事例にして兩派何れも

大きな團結の

上から見れば一些事の如くであるが這は將來に於ける內部的崩壞を意味する前兆と觀らる

滿洲一の大標本
高さ五尺餘のマグネサイト
滿蒙資源館玄關に

撫順炭從來から同所にあつた撫順炭の大標本と對立して滿洲一の大きなものである

高さ五尺五寸、三尺まつ角の菱苦土礦の大標本がロシア町の滿蒙資源館玄關に新らしく据ゑつけられたこれは、大石橋附近の官馬山からもつてきたもので重……

プロレタリアート音樂は何處へ行く
（四）山田耕作

さて、それでは今ソウエートではどうしてプロレタリヤー音樂を作らうとしてゐるだらうかといふに、最近漸くほんとうの步み方を始めたやうです、それは民謠に力を入れたことです。一つのイデーを取つて音樂に現はさうとしてゐます、そしてこれは現在ヒオニールや軍隊、工場等に盛に唄はれてゐます、ところがこの民謠たるや聽いてゐると普通は蘇る資本主義的なミリタリスチクなものだ、よく私は休車時間、驛等で聽きましたが、あ、ドイツの軍隊が唄つてゐるのかなと思つてみると豈圖らんソウエートの青年團でそれが例の民謠です。

×

かうしたプロレタリヤー、イデオロギーを音に盛らうとして民謠の中にさりながらやはり作る人の聽衆、民謠、歌謠がこびりついてゐて結局ほんとうのものが出來ないのです。しかしプロレタリヤ音樂の目的に向つて努力はしてゐるので歌によつてイデーをつぎ込まうとする以外に音によつてもつぎ込もうとしてゐます、ソウエートに現在ゴーメッといふ國立の會があります、これは國の音樂、寄席、サカス等の管理所とでもいふべきもので、あらゆる良き音樂を民衆の中に入れて、不健全なものをなくさうといふ目的を以て生れたものです。でゴーメッはモスクワに本部があつて何處の地にごのオーケストラをやるとかサーカスを興行さすとか皆此處で統制をとるのです、チエルネモフ（黑い頭と譯す）と呼ぶ名の男が總裁ですが彼は私に、ゴーメッは今憎まれてゐるがこれによつてのみほんとうの音樂が生れるので又現在は斯くの如くこの機關によつて統制管理しなければならないのだと語つてゐました。

×

ソウエートでは國民の慰安について實に心をつかつてゐます、下等な娛樂から高等な娛樂まで申分なく政府から設備してあり料理屋もあれば水、サイダーを飮む處まであり休日には勞働者が一ぱい集まつてゐます、休日には音樂にしろ寄席にしろ夫々一流の者が公演しその入場料が十錢です。

×

こんな有樣ですから其處へ行けばこれが音樂が判るかと思はれるやうなむさくるしい男等が判るといふより好きで熱心に聽いてゐます、丁度敎室で物を習つてゐるといふやうな態付が聽衆の面に表れてゐます、私が演奏した時もそんな連中で一ぱいでしたが私の曲は始めてのものであり判らないだらうから傑さろだらうと思つてゐましたところ豈圖らん熱心なもので而も演奏が終つた後、どしく質問するといふ次第には驚かされました。

×

も一つ、私はチャイコフスキー作曲の第六番を演奏させられたことがあります、オーケストラは皆あちらの一流の樂人ばかりで私の指揮をやれといふのです。私は元來棒振りは好きでないのですが無理にと勸められ要するにこの日本人が如何に棒振りをやるかを興味を以てやらされたらしいのです。

×

このシンフオニーは約四十三分かゝりましたが、戶外演奏で而も折惡く雨がざあく降つてゐるのです、ところが第一樂曲が濟んでも聽衆は立たない、樂手の方が樂器が濡れるので氣が氣でない、私も察して早く濟まさうとするがなかく終らず到頭曲の最後まで熱心に聽き續けたのには驚かされました、その曲目が濟んだので樂手等は慌てゝ家の中に入つて了ふ、ところが未だ聽衆は一人も立たない、主催者もどうかしてやつて吳れといふが何しろ樂器が濡れちや使へなくなつて了ふので樂手が出るのを承知しない、仕樣がないから同行の牧君に立つて貰つて私が伴奏し同君の獨唱をやりましたがそれが濟んでもなほ聽衆は雨の中を歸らず、未だ殘つてゐる私の明治曲を聽かうとしてゐる、又そして彼等は行儀が良いのです、それ程あの人等は音樂から何かを求めやうとしてゐます。

中央卸賣市場改組、一頓挫の態
田中大連市長の辭表提出で組合側臨時總會で善後協議

田中大連市長の辭表提出は各方面に異常な衝動を與へてゐるが殊に九分九厘まで進捗し來る十月一日より實施の豫定であつた中央卸賣市場の市營單一制改組問題は右市長の辭表提出により一頓挫を來す事になつたので卸賣人組合側は內地への荷引期を控へ大いに狼狽し曾ては補償金問題に絡み辛島民政署長に仲裁方依賴してゐた關係もあり今後を憂慮し十二日午前十一時半滿鐵部組合長、田淵前組合長、辻役員等は民政署に辛島署長を訪問し事茲に至つた種々の事情に關し意見の交換を爲し、更に市役所に田中市長を訪問の豫定であつたが來客の爲め目的を果さず午後一時引揚げた、なほ組合側では臨時總會を開き今後の善後處置に關し種々協議する筈である

滿洲燐寸界振はず
殊に群小當業者受難時代

本年四月以降滿洲に燐寸專賣制が實施されて以來、瑞典系に屬する日清および吉林兩燐寸會社の製造販賣高は從來の六分の一に激減し今後も何等か轉の見込みなきのみならず從來同系と反對の立場にある日支燐寸業者團體たる東北火柴同業聯合會に對抗する意味に於ても何等かの政策に出づるものと見られてゐる、一方長山及び寶山兩社も銀安の影響により實行思はしからざるにより兩社協議の結果、三井物產の手を介し南支及び日本內地にも販路の開拓せんとしてゐるが關東長官三割を要するので最近關東長官にこれが撤廢を請願する模樣である、右の如く現在の滿洲に於ける燐寸界は從來絕大の勢力を以て君臨してゐた瑞典系の業態不振の傾向となつたが一般群小當業者に至つては未曾有の苦難時代に當面することゝなつた

八相
國賊的家主
一日本人

◇家賃値下運動に對する貴下の反對論は、あまり暴言に失しやしないだらうか。現下の滿蒙の慘況を貴下は新聞なり雜誌にて見聞してゐる事と思ふ。

◇滿鐵は減給する。商店は經營難に陷る。結局自滅の道を辿りつゝある日本唯一の植民地を如何にすべきであるか。內地は人口過剩と未曾有の不況に國難さへ叫ばれてゐる今日、折角國家の第一線に立つた以上矢張り自分もあるが、國と云ふ事も考ふべきだと警言する。

◇一人でも多く滿蒙に移住するを計る事が、國を救ふ道であり、帝國臣民としての任務ではないだらうか。貴下が少々の家賃を値下したからとて、生活に脅威は感じないだらう。滿洲は住み難いと誰も云ふ。何故か。曰く「家賃が高い」これだ。あらゆる物價の低落した今日只依然として資本主義の夢を貪つてゐるのは、家主のみと云つても、敢て無根據の言ではない。

◇滿洲に生活する以上滿洲に家を必要とする。借りるから値下を認めないと云ふのは、少し過言ではないか。永住の意志で渡滿した人も家賃が高い爲めに歸る餘儀なくされた人も多々ある。これから發展しようとする滿洲文明を拒むのはかくの如き家主の無自覺からだ。殊に子供の多い人にはなほ高い家賃を課するに至つては、暴言も甚だしい。

◇暴利を貪るのもこ、位でいい筈だ。もう少し人間的な眼で社會を見たら如何だらう。兎に角支那人だつたらそれでいゝかも知れないが、日本人にして日本人を害せんとする貴下を私は國賊だと叫ぶ。

投書歡迎

關東廳の試驗鹽田增設

關東廳では昭和五年度より十五萬圓の豫算を計上し三ケ年繼續事業として大房身鹽區內に百十町步の試驗鹽田を增設するに決定し試驗鹽田は今春より築造工事を施行してゐるが明年は竣工を見る豫定で、さらに次年度には廳舍官舍を新設し關東廳鹽業試驗所なる獨立機關とし充分の機能を發揮させる筈である、因に州鹽は天日鹽としては優秀な性質を持つてゐるが工業用鹽としては改良の餘地多々あるのみならず、內地工業用鹽として販路を開拓する見地よりするも本試驗所は有意義なものとして期待されてゐる

英空軍縮小
マック首相の聲明

【ロンドン十一日發】英首相マクドナルドは本日下院において英國空軍に關する緊縮を聲明して「政府はアール百號航空艦を處分する意向である」と述べた

佛外相の軍縮論

【ジュネーヴ十一日發】フランス代表ブリアン氏は國際聯盟總會第五日目に軍縮問題を論じ左の如く述べた
吾人は軍縮會議は吾人の國際的協調の次の一大ステップたるべきものと思ふ、フランスは國際聯盟の軍縮に對するこの義務の履行延期につき如何に重大なる要請ある共斷然之に反對するものである、その點について何等かの事はあらんか國際聯盟は崩るゝに至るであらう

軍備休日案
聯盟で採決せん

【ジュネーヴ十一日發】報道するにデンマークは過日イタリー主席代表グランヂ氏のなしたる軍備休日案に引續きデンマーク自身聯盟總會に對し聯盟總會をして聯盟理事會に對し聯盟軍縮會議の終了迄全世界に亘る軍備休日の實行を試みるの權能を附與せしめんとする提案を爲さんとしてゐる、而して現下の情勢より見れば右提案は總會に於て採決せらるべしと信ぜらる

脅迫狀を送り棉花收穫妨害

【リットルロック十一日發】アーカンソー州內の棉花栽培者の多數に對し昨今何者からとも知れず盛んに脅迫狀が舞込み「生棉化は其の儘にして置け、若し棉摘み作業を始めるなら收穫は全部必ず燒き拂つて見せるから其の積りで居ろ」とか「棉機械を運轉する奴には報復を覺悟せよ」とか物凄い文句を列べ收穫を妨げてゐる、尙棉摘み黑人多數は此の脅迫宣傳が利いて就業を拒絕してゐる

沿線在留邦人が警備力充實希望
二宮憲兵隊長の談

春における軍旗祭に參列した二宮關東憲兵隊長は歸旅の途中各隊の檢閱中であるが
沿線における最近の馬賊の跳梁に對し支那當該官憲が治安維持の能力なく取締ることができないとすれば鐵道警備及附屬地警備のために代つて日本軍憲が嚴重警備の任に當ることが必要である、本庄軍司令官の各地軍隊巡視に際し在滿邦人はいづれも軍隊の警備力充實を嘆願してゐる狀態であり安奉線と撫順線は特に警戒を嚴重にしてゐる、駐屯軍としては時局柄非常に緊張してゐる
と語つた【公主嶺電話】

國策委員主查會議

滿鐵社員會は國策委員會の各分科主查が決定したので十一日午後四時半から六時まで社員俱樂部第一集會室において第一回主查會議開催出席者二十一名、調查に關する各分科の大綱について打合せを爲した第二回は本月末開くと

諾威國銀步合引上

【オスロ十一日發】ノルウェー國立銀行は公定割引率四分を一分引きあげ五分に改訂十二日より施行する旨公表した

殉職警官の招魂祭
全滿武道大會を兼ね行ふ

恒例に依る關東廳警務局主催の殉職警察官招魂祭並に全滿武道大會は來る十月二日關會の警察事務打合會に引き續いて左記の日割を以て夫々擧行さることに決したが當日は沿線各署長及び署員代表の參拜並に演武ある筈
▲警察事務打合會（十月二日午前九時より關東廳會議室にて管內各署長出席）
▲警察官武道進級審查（二日午後一時より振武館にて）
▲殉職警察官招魂祭（三日午前十時より正午まで旅順新市街招魂碑前にて）
▲警察官武道對署試合（三日午後一時より振武館にて）
▲南滿武道大會（四日午前九時より振武館にて）
尙武德會滿洲支部の本年度階級試驗も五日午前十時より振武館に於て擧行柔劍弓道の進級試合が行はるゝが、受驗者は所轄警察署を經て二十日迄申込まるべしと

藥品標準用語統一

各種用語の統一は日常生活や產業發達上極めて重要なことであるが例へば產業關係における機械工業と化學工業との間、又はこれら專門的方面と一般人との間に用語が甚だ異る如きは勿論、その他同一部門內にあつてすら統一を缺ぐこと多く、その結果意味の不明又は錯誤により時間、勞力、費用等の無駄を釀成し關係事務の能率を減殺することも尠くない、而してこれが統一に關しては工業品規格統一調查會に用語委員會あり、その他民間學會にも幾多の施設あるもいづれも部分的に必要なる限度に限られ一般的標準用語を確定するに至らない、そこで政府は曩に資源審議會を設置し同會は總理大臣の諮問により昭和四年末、資源に關する用語の標準化に着手し第一に藥品名より統一することゝし官民の權威者多數を特別委員とし「簡易にして理解し易く而も語呂のよい」ことを意として愼重選定中のところ本年一月官報を以て公布すると共に二月より官廳にて採用され民間各方面にもこれが使用普及を圖つてゐるが、關東州內外では未だその趣旨が徹底しないので當局では民間におけるこれが普及を希望してゐる（藥品標準用語は二月二日關東廳報六〇七號に轉載）

人事

▲入江、横田新舊滿電專務取締役十一日來旅關東廳、軍司令部その他を訪問新退任挨拶
▲秋山典八氏（福昌華工專務）新任挨拶のため十二日市內各方面歷訪
▲高尾秀市氏（同前專務）退任挨拶のため同上

小觀大

わが社主催の「蛇島探檢」は近來のヒットであつたらしい▲參加者は云ふまでもなくそれぞの專門家であり且篤學者ばかりでなく古來傳說に富む孤島、而も滿洲には珍しい毒蛇が多棲むて云ふ所だけに▲勢ひ獵奇的氣分は免れないが然し遊山氣分などは初めから毫末もなかつた▲島には「蛇島」の名をなす蛇そのものが未だ世に知られない珍種であるのを初めとして▲島を形成する礦質からその上に生活する動物、乃至植物等にいろく未知の珍奇なものが相當あつた模樣だ▲中には今後更に研究の上に學界に發表するに足るものも二三あると言明してゐる人もあるそのいづれた問はない▲それぐ專門的研究の結果が今後果して何を齎すか▲それに多大の興味と期待さを繫ぐ▲中村大尉事件の事實について支那側が到頭本音を吐くではない、夢油斷あるべからず▲だがまた決して兇を脫いだわけむかうが兇を脫ぐ前に、こちらが先に兇を見透される恐れあり▲實滿兩チームと外來チームとの試合終り、滿洲の野球シーズン去る▲本年は比較的に强いと言はれた滿俱が案外振はず、反對に弱いと言はれた實業が案外振つた▲その原因は何處に？▲來年のこともあるチーム當事者の再考四考を求む

市況（十二日）

株式
內地株らず當市開散

內地主力株の大引保合を入れて當市も氣乘らず內地株は見送り五品は同事に止めた

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
新豆	｜	｜	｜	｜
錢鈔	一六一	一六一	一六一	一六一
大新	｜	｜	｜	｜
東新	｜	｜	｜	｜
鐘新	｜	｜	｜	｜

特產
人氣引立ず無味閑散

後場の定期は何等特異の材料なく大豆は小戾し豆粕豆油は保合高粱は小堅く閑散裡に大引した

◇定期後場（單位屯）
▲大豆（小戾）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	一七四〇	一七四〇	一七三〇	一七三〇
十月末	一七七〇	一七七〇	一八四〇	一七七〇
十一月末	一七九〇	一七九〇	一七九〇	一七九〇
十二月末	一七九〇	一七九〇	一七九〇	一七九〇
一月末	一七一〇	一七一〇	一七九〇	一八〇〇

出來高　七十八車
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇
十二月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇

出來高　五千枚
▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一六四〇	一六四〇	一六四〇	一六四〇
十二月限	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇

出來高　四千五百箱
▲高粱（小堅）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
一月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇

出來高　六車
▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五八八〇	五八八〇
大豆（裸物）	｜	｜

出來高　十車
三等大豆（袋物）出來不申
豆粕　出來不申
豆油　出來不申
高粱　出來不申
包米　出來不申

商品
麻袋變らず綿糸昂騰

綿糸　大阪三品大引は前場寄に比し各限一圓四五十錢乃至一圓八九十錢高と引締り當市はマバラの小ぜりをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	二月限	一〇九七	八〇

出來高　八十梱
麻袋　出來不申

錢鈔
標金軟化鈔票强保合

後場の鈔票は標金の軟化で十錢高と强保合を辿つた

◇定期取引（單位錢）

限	寄付	高値	安値	大引
近期	四四五	四四五	四四〇	四四五
遠期	｜	｜	｜	｜

出來高（期近）六十八萬圓（遠期）｜

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	四四〇〇	一二三〇	一三三五
十時	四四〇〇	一二三五	一三三四
十一時	｜	一二三五	一三三四

出來高（銀對金）一萬四千圓（銀對洋）六萬三千圓

奧地市況

限月	銘柄	寄付	大引
現物	▲奉天票	一二三八、〇〇	
現物	▲奉天大洋	四四、五〇	
先限	▲開原大洋	二二四、四〇	二二四、八〇
現物	▲安東鎭平銀	四四、三五	
當限	▲哈爾濱大洋	六三一	六三一
先限		六二九	六三〇
現物	▲開原大豆	三六、三〇〇	三六、三〇〇
九月	▲哈爾濱大豆	一、二九〇〇	一、二九〇〇
十月		九一五〇	九一七五

市場電報

特戶特產

	前場	後場
十一月	▲八九二五	九〇〇〇
十一月	一、四二〇〇	一、四二五〇
▲長春大豆 十一月	一三、〇八〇	一三、〇二〇
大豆現物		四〇〇
大豆先物		三一〇〇
豆粕現物		一〇〇〇
豆粕先物		二〇四
滿洲小麥		三七五
豆油現物		一五二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一四一九〇	一四二〇〇
東新	一三四七〇	一三四七〇
五品	不申	九七〇
豆信	不申	不申
豆新	不申	不申

東京短期（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一三三一〇	一九四六〇
鐘紡	一三三三〇	一九四八〇
鐘新	一三三六〇	一九五四〇
滿鐵新	一三三一〇	一九四六〇

	寄値	引値	高値	安値
東新	八四二〇	八四三〇	八四七〇	八四二〇
滿鐵新	不申	不申		

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	不申	七八三〇
大新	七〇八〇	七〇九〇
鐘紡	一九三六〇	一九四〇〇
鐘新	八四八〇	八五一〇
東株	不申	不申
東新	一三四一〇	一三四二〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	三八九〇

大阪棉糸

限月	後場寄	後場引
九月	一〇九〇	一一五〇
十月	一〇九三〇	一〇九八〇
十一月	一〇八八〇	一〇九五〇
十二月	一〇九〇〇	一〇九四〇
一月	一〇九五〇	一〇九四〇
二月	一〇八八〇	一〇九三〇
三月	一〇九八〇	一〇九四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二〇〇五	一九九九
十月	二〇四一	二〇四七
十一月	二〇六五	二〇六五

神戶期米

限月	後場寄	後場引
九月	二〇一〇	二〇〇〇
十月	二〇五二	二〇四六
十一月	二〇七〇	二〇七〇

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
九月	二〇三四	二〇二五
十月	二〇八六	二〇七一
十一月	二〇八〇	二〇七四

家庭

利かぬ『鐵砲打ち』
失業者唯一の頼みの店員就職も いよ／＼困難な有樣

失業難の時代における唯一の遺された職業である商店員の求人が最近めつきり減少せることが市營職業紹介所の數字に現はれた、同所における八月中の求人數は四十八名（內男二九、女一九）求職者數百十六名（內男九七、女一九）で之れに對し就職者數四十名（男二六、女一四）であるが、このうち

商店員 の求人數は男十一名、女五名計十六名をへてゐる、從來求人數の大部分は店員であり、わづかに職の途を開き得るものはたゞ商店員だけであつたがこの商店の求人が本年秋より漸減し現在は當時に比して三乃至四割減少してゐる、卽ち官廳、諸會社の減俸、又は馘首による中產サラリーマン階級の[illegible]沒落に基く市中各商店に於ける購買力の著減の結果、市內各商店も極度に切り詰めるため店員を使用しなくなつたものであらうといはれてゐるその代り各商店にて

女店員 を使用する傾向が著るしくなり、從來紹介所には女店員の求人申込みは見られなかつたものであるが今後女店員の需要は當殖える見込みで、しかも未だ周知されない爲めか女店員の求職申込者は紹介所には未だ一人もない、ともあれ男子店員求人の減少は男子失業者の徹底的就職封鎖を示すものである、右につき紹介所では語る

今まで人の捌きに愈よ困つた揚句には商店へ鐵砲打をかけ何とか

片づけ ていつたものですがこの頃では商店側でも愈よ店員を使つてくれなくなりましたが店員求人數も無論減りましたが給料も今女店員二十五圓平均に對し男店員は十圓が普通でひどいのは五圓も出さないところがあります

誰もが憧れの世界一周
最初は今から四百十二年前で 千八十四日かゝつた

◆…**汽車** や自動車におどろきの眼をみはつたのはもう遠い昔のこと、今の時代の子供だつたら誰だつて「地面を走るなんて面倒臭いや」といふでせう、それほど世界を擧げてスピード時代、否航空機時代なんです、未知の世界に憧れる心はだれも持つてゐませう これがコロンブスのアメリカ大陸の發見を產みました、現にノーチラス號の北極探檢だつてこの憧れに出發してゐるのです、そして大多數の人たちは世界をめぐつて見たい欲望をもつてゐます

◆…**世界** が圓いことを――地球であることを世界の人たちが信ずるやうになつてから、この慾望はしば／＼覇氣のある若人たちを世界一周の旅行に旅立たせました、最近ウヰリー・ポストとハロルド、ゲッティ兩名が九日未滿の日數で世界一周のレコードを作りましたが、これは世界一周旅行が始められてからの四百十二年間に於ける最も素晴らしい記錄なのです

◆…**始め** て世界一周を企てた人として傳へられてゐるのはフェルナンド、マゼランといふ人で、マゼラン海峽を發見したことで有名です、この人は千五百十九年から三年間にわたつて千八十四日目に世界を完全に廻つたのですがこの旅行に使はれた交通機關としては船ばかりでした

◆…**これ** から次から次といろ／＼な人が一周旅行を企てたのですが記錄に明かなのはこれから三百七十年後千八百八十九年ジュールス、パアニスが八十日で之を一周し有名な「世界一周八十日」といふ本を書きました、この本に刺戟されたのがブラウントといふ人で船と鐵道とを利用して七十二日で世界を一周したのです

◆…**この** 後新式の鐵道や優秀な汽船が出來ましたので千九百十三年にジョン、ヘンリー、ミヤースが三十六日で世界一周の新記錄を作りました、その次は千九百二十四年にアメリカの陸軍の飛行隊が始めて飛行機を利用して世界一周を企てましたがこれは百七十五日かゝりました、翌千九百二十五年にはジエームス、エバンス、リントン、ウエルスの兩人が大部分飛行機に乘つて二十九日のレコードを作り、これから三年後千九百二十八年に前に三十六日の記錄を作つたジョン、ヘンリー、ミアースがシービー、ユリーと共に二十五日のレコードを作つたのです

◆…**その** 翌年、卽ち千九百二十九年になつてあの有名なツェッペリン伯號が二十一日で世界を一周し、最近ポスト、ゲッティ兩名の八日と十五時間が爲されるまでのレコードを保持してゐたのです、かういふ風に世界一周旅行といふ事が今日では世界中のあらゆる國を通じて一種の競爭乃至遊戲となつて、これがめざましい交通機關の發達につれてますます盛んになり、從つて私共の住んでゐる世界を刻々に時間的に、空間的に狹めることになりませう

果物や野菜の 簡單な壜詰
これだけの用意で お宅で出來る

果物や野菜を家庭で簡易に貯藏しておいて、時がすぎて珍しがられる頃に食膳に上せるやうにしたら私共の家庭生活に於て趣味の上にも經濟的にもどれほどに潤ひをもたらす事でせう、殊に冬の間青物を得ることのむづかしい滿洲では保健の上からもこれは大變重寶なことだらうと思はれます、こゝに掲げます壜詰法はどんな家庭でも手輕に實行され、この方法によれば僅かの時間加熱するだけですからビタミンや其他の榮養素の失はれることも少く、しかも完全に元のまゝの色形と風味とを保たせることが出來ます、器具は圖の通り二つの押へツルとゴムパッキングを備へてゐる壜と釜か深い鍋があればいゝのです、今季節物として林檎、葡萄、水蜜桃、梨、トマト、莢隱元、花胡瓜について壜詰の方法を述べませう 其他の物もこれに準じて保存すればよろしいのです

（一）　（二）　ゴムパッキング

林 檎や梨は皮を剥き四つ切りにして種を去ります、葡萄は一粒宛摘りとしてよく洗ひます、水蜜桃は皮を剥ぎ二つに割つて種を去ります、トマトは熱湯に一分間浸して皮を剥き、莢隱元は絲を去り二寸位に切ります、花胡瓜は兩端を除き二寸位に切ります、果物ならば先づ下煮をするシロップを拵へねばなりません、一立入の壜一本に對し林檎、葡萄の場合は水一合五勺に砂糖四十匁、水蜜桃や梨ならば水一合五勺に砂糖六十匁を加へ五分間煮立てゝ晒木綿か白ネルで漉したシロップを用意します

シ ロップが出來たら鍋に果物とシロップを入れ林檎と水蜜桃は二分間、葡萄と梨は一分間沸騰させます、野菜は水一合五勺に鹽茶匙一杯を加へ莢隱元や胡瓜は五分間、トマトは二分間沸騰させます、下煮が出來ましたら果物を壜にキッチリと丁寧に詰め（水蜜桃は下に向け）內容品が浸るだけシロップ（野菜は煮汁）をそゝぎかけます、次に壜の口にゴムパッキングをあて、蓋を左右平均に置き（一）の押へツルを蓋にかけ（二）の押へツルは押し下げずに其まゝにおきます、釜に壜を入れ壜の首まで水を入れて

釜 の蓋をし點火して沸騰させ林檎、葡萄、梨は二十分間、水蜜桃は三十分間、トマトは二十五分間、莢隱元、胡瓜は一時間沸騰させます、今度は釜の蓋をとつて（二）の押へツルを下ろしそのまゝ一分間沸騰させて釜から取出します、かうしますと壜內の細菌は全部死滅し同時に壜內の空氣は全く排除されますので蓋は壜に堅く密着し何時までも腐敗することがありません、若しゴムパッキングの間からブツ／＼と氣泡が出るやうでしたらもう一度よくパンキングや

蓋 を直してキッチリとしなければなりません、出來上つたら內容品の名稱と壜につめた年月日と其他の參考事項を書いたレッテルを貼付けて置くと大變重寶です

若し壜が入要の方は大連市紀伊町八五滿洲農事協會（電話二一四四五番）に申し込まれれば東京陸軍糧秣本廠で拵へた一立入の完全な壜を一本五十錢でお分けするさうです。

あら！鮮やか

アメリカ娘の乘馬振り

榮養上からみた女學生のお辨當（六）

今西ツネノ

近來とみに學校體育は向上しました、然し當事者は運動や競技にばかり精進して榮養と休養とを忘れてゐるのではないでせうか、忘れないまでも體育を理想的身體建設の積極的方便と考へ榮養と休養を消極的方便と誤解してゐるのではないでせうか

しかし 榮養とは渇したる者に水を與へ饑ゑたる時に食を攝りヴイタミン缺乏症に對してヴイタミンを與へる位の消極的なものではありません榮養學の眞の目的は體育と同じく積極的に理想的肉體（理想的精神を宿すところの）の建設にあるのでありましてこの目的の達成は幼兒期、兒童期に於いてのみ期待されるべきものであつて成人となつては既に晩いのであります、私が女學生の榮養を喧しく申すのも女性の身體は此の頃から急激に變化して將來の尊き使命に對しその準備をするのでありますから特に注意を要するからであります

滿洲に おいては一部學校選手のために榮養の補給が行はれてゐる學校はありますが私は寡聞にして未だ學校生徒全般の榮養狀況の調査榮養に對する家庭の生活指導生徒の生活環境の衞生狀況の調査休養 關する指導教示などに手をつけて居る學校は知りません榮養と休養を忘却した片手落の體育競技は殺人であることを事實に於いて餘りに多く見せつけられる私は何故もつと學校の先生はこの方面の施設に研究に力を盡して下さらないかと思ひます、若しそれが

派手な 運動競技の上達に腐心して地味な目立たぬそして苦勞の多いこの研究をゆるがせにするのならお互に眞の教育道から離れた道を歩いて居るのではないでせうか、榮養と休養が學校體育と平行しなかつた爲に大切な子供を犧牲に供して血の涙を流して居る親は世の中に可なり澤山あるのです、たゞこれ等の人達は先にたたぬ後悔をして居るだけで聲を出さないから聞こえぬまでのことです私は體育の普遍化を叫ぶと共に

世の母 たる人に從來のやうな色彩や形態ばかりに捉はれた調理から一歩出て日常食物を科學に立脚して頭で調理し頭で味はふ習慣をつけて下さるやうに御願ひ致します、單に食の問題ばかりでなく私共の生活すべてが合理化されもつと／＼單純化されてゆかなければならないと思ひます、學校で覺えた科學の理法が知識となつて頭にしまつて置くだけでは何にもなりませんから實際の家庭生活に生かしてつかふのがよいと思ひます（をはり）

滿日各地版

邊僻な田舍にまで熾烈な排日的氣風
鮮人迫害の實狀踏査の旅から 鐵嶺領事館員一行歸る

【鐵嶺】去月下旬康平縣下に於て地方支那官憲と地主等のため暴行を加へられ立退きを迫られたる鮮農の被害實地踏査のため鐵嶺領事館楢平書記生市丸翻譯生の一行が本月一日現場に向ひたるは既報せるが一行は往復行程五百餘支里を踏査し十日夜無事歸鐵し左の如く語つた

奥地法庫、康平縣下は今日全く馬賊團の觀があり大は百餘名小なりと雖も四五十名の

集團馬賊 が隨所に出沒し多數の人命を害し財物を掠め到るところ公安、や自警團と銃火を交へ其度に多少の犠牲者を出してゐる、哈拉沁屯自警團の如きは輕機關銃を携行し連日連夜討伐に奔走してゐる、一行は屢々襲來說を耳にしたが遭遇することなく目的地に達した、といふ現場は康平より更に四十支里も奥地で康平縣政府から二名の調査員同行し共同調査を行つた結果暴行の事實は歴然たるものあり其原因に就て多少異るところありと雖も縣政府をして暴行の事實を認めしむる一札を入れしめ損害賠償の如きは後日交涉する事とした、今回の調査によつて最大の收穫とも謂ひつべきは奥地に於ける鮮農の狀況で鐵嶺を二三百支里も隔てゝゐる

僻遠の地 とて其實情が判らなかつたが奥地には吾人想像以上に多數の鮮農が涙ぐましい程の努力で開拓を續けてゐる居住鮮農約四十戸二百名に達してゐる即ち吳家窩堡三十五天地五戸二十一名、公河來五十天地十四戸七十八名、魏家窩堡卅五天地三戸十六名、徐家窩堡十五天地二戸十二名、雞子洞四十五天地三戸十六名、〃家窩堡七天地一戸十六名と七部落に分れて働らいてゐる水田總面積も二百三十七天地に達し相當の成績を擧げてゐる奥地の排日は流石に大都會たる法庫門が最も熾烈で市中到るところ人通り繁き場所は殊に目立つやう排日ビラや

繪畫入り ポスターが貼示され人心を煽つてゐる斯くまでに熾烈な宣傳が行はれてゐるとは想像もつかない程旺んなもので康平は田舍だけに法庫門程の宣傳は行はれてゐないけれど矢張り田舍は田舍らしく相應に行はれてゐる。

申告數量超過量今後は沒收
內地發安東着貨物に 海關の非常識な取扱

【安東】支那側の課税紛糾問題については營業税、統税問題以來暫く鳴りを靜めて居り殊に海關税に就いては田布﨑副税務司の着任以來石炭の輸出税を除き大部分圓滿な進行を續けつゝあつたが現森本副税務司の着任と共に最近又復不愉快な關税問題が

突發 した即ち內地發安東着の牛皮が檢斤の結果仕切書記載の數量に比し約七、八分見當の超過ありし理由にこの超過部分の沒收を申出るに至つた、なほ其の上將來申告數量に比し實際數量が超過する場合は其の超過が如何程徵少にてもこれを沒收するとの附帶通告を爲すに至つて通關事務代辨中の安東驛は頗る狼狽し之れが對策につき苦慮しつゝある模樣であるが大體實際の商取引に於ては着地渡しの際は相當の目減りを見込み取引する慣例であり鐵道側に於ても貨物の取扱ひは規定噸數に比し多少の

增加を承認する事が例さなつて居るにも拘らず特に着任早々の副税務司が此の日本の商取引の慣行を無視し僅少の超過部分に對しても税金不足分なれば兎に角超過部分を沒收し若し還附を希望する場合は擲下げを受くべしと謂ふが如き非常識極まる取扱を爲すは目下紛糾しつゝある日支關係を愈々惡化させるのみで此の通告者が日本人たる森本副税務司たるに於ては、の無智無暴は言語に絶するものありとして市民は孰れも憤慨して居る、殊に森本氏は仕切書の記載數量なぞ

全然 信憑するに足らずとし放言せる由であるが大體支那海關が書面通關を開始せる眞意は可及的書類に依る原則とせるものにして書類の信憑力を增大せしめて通關の簡易化を計るべきに拘らず仕切書否定に出づるが如きは書類通關を開始せる眞意に森本副税務司がもとる事となり何の爲めの書類通關なるやと同氏の取扱ひ並に言明の非常識なるに安東市民は孰も呆然たるものがある

謎を殘して死に逝いた二人
結ぼれた二人の關係

【奉天】市內松島町十三番地總融筑後屋事平野れ方二階四疊半に下宿してゐた滿洲電機商會店員野中時智(三〇)と兼て懇交ゐた奉天事務所庶務課文書係タイピスト久保つれ(二三)とが十日午後四時頃野中の自室に於て拳銃情死を遂げた事は既報の通りであるがその原因について聞く處によれば兩人がかうした懇交を續けてゐるうちに野中の故郷よりは結婚問題が頻りに起つた際その相手の間柄から窮して遂にそこそこ自殺を遂げたものであるが、つれの心中する理由は、これが、意であるとすれば兩人共死の旅に着くのであるから何かそれらしい遺書か何か殘されてゐる筈であるが遺書は勿論それらしいものも殘されず野中はつれがそれとは知らぬ間に突然拳銃を以てつれの左胸部を擊ち放した事であ〻

又合意とする理由はつれは五日夜家出したまゝ歸らずその　野中の所に居つゞけてゐたのか否かは判らぬが野中の許に走つてゐた事は明かで百圓の金の問題があるにせよ只それうさ

ばかりの關係でないことも明白な事實であるそしてつれが家出してその姊くにに宛て送らんとした手紙によれば

私が突然出て殘つてゐるくにちやんは只一人でさぞ淋しいでせう、私がかうして家出するのには深い事情のあることもくにちやんはよく知つてゐることでせう、今となつては家に歸ることも出來ません、それから云つてねえさんは無茶なことはしない積りなんです、郷里には懷しい兩親が待つてゐられます萬一のことなして兩親に心配をかけることがあつては何とも申譯がありませんですから決して死なれる身ではありません

この意味が認めてあつたのを見てもまだ直ぐ死ぬる意志ではないが野中とは深い關係ゝあり既に覺悟を表示してゐる、愈々行き詰つたら心中と相互に云ひ交してゐたかも知れぬ

といふのである、この覺悟から見て姉としては單に百圓のみに窮した結果とは思はれず切つても切れぬ處まで進んでゐる模樣で野中の方も近く內地に引揚るやうになつてゐたもの、歸國して果して兩人のかうした關係が續けられるか否か甚だ疑問で惱んでゐる處へ捜査の手が廻りつれられて歸る人はその筋の嚴しい人でハツトした野中は謙て用意の拳銃を取出しスピード的に心中を遂げたものであらう

製鋼所問題で中樞院起つ
近く院議を以て建議

【安東】昭和製鋼所新義州設置に關する全鮮的運動の第一聲は既報の通り總督、總裁の上京直前を期し本月下旬京城に於て大々的にあげられる事となつたが其れに先立ち總督府最高諮問機關たる中樞院が同問題に乘り出す事となつた、中樞院の意響として傳へられる處に依ると昭和製鋼所は既に三年前京城に登記濟となつて居るにも拘らず今日迄依然として其の實現を見ざるは國家的會社として甚だ其の當を得ざるのみならず製鋼所鮮內設置が刻下の失業鮮人の救濟ともなり鮮人の生活安定ともなるを以て此際是非とも製鋼所を新義州に設置される樣中樞院の院議を以て總督宛近く建議を爲す模樣である

馬賊と激戰 鄉團員死傷

【公主嶺】附近を移動しつゝある馬賊の大集團中五十餘名の一團が當市を距る十五支里懷德小城子西方の高粱畑中に潛伏しをるのを八日の午後七時同所を通行した農夫が發見村分所に急報したので分所では即時鄉團を召集　團長以下二十五名出　交戰三時間に亘る激戰の結果鄉團は六名の即死と二名の負傷者を出し長銃十三挺を奪はれ逃走した賊は銃器の奪取が目的であつて該地點に出沒し鄉團を誘き出したのであらうと

…山子附近を遊擊當時既に五名の人質を帶同、同日滿鐵線上を南より北に橫斷して三河千家に至り一擧に范家屯を突く作戰なるもの如く目下范家屯警察派出所では極力彼等の動靜を探查し警戒嚴重を極めてゐる

車內の警戒 武裝兵便乘

【奉天】最近匪賊橫行盛でその被害甚からざるに鑑み在奉警備關係者は十日奉天署に參集し警備會を開催し種々協議をなした結果各關係者とも相互に聯絡を保ち一層警戒を嚴かにすることゝなつた事は昨報の通りであるが天猶立守備隊では車內の匪賊剿滅のため夜間列車に武裝　傭兵を便乘せしめ十日より大警戒に當らしめてゐる

六名組の覆面强盜

【奉天】十一日午前三時頃商埠地廿四緯路支那質店永□富方にタオルで覆面せる六名組强盜侵入し脅迫の上現大洋一千元その他貴金屬を强奪し逃走した文、聞では目下犯人嚴探中であるが我が警察でもこの依賴を受け目下捜查中である

採石所に强盜

【長春】九日午後八時頃大屯驛附近を距る西南方三支里(滿鐵借用地小屯山)櫂太商店石材採集所に二十名餘の武裝せる馬賊現はれ苦力頭王某及馮某に對し金錢の提供を迫りたるも櫂太商店より月間苦力賃の支給なきため持合せなしと拒絕したるに賊は屋內に侵入し一時間に亘つて搜査した結果支那靴、毛布、衣類等十數點を强奪し逃走したが彼等は覆面させた支那人人質一名を連行してゐたと

改良豚品評會

【鞍山】鞍山畜產組合主催の瀋陽瓦房店間の改良種豚第一回品評會は既報の如く十日より鞍山元工事事務所跡に於て開催されたが各地より出品された種豚は六十頭に達し審査委員により綿密に審査中であるが同會主催の下に農事協會の農事改善の活動寫眞映寫會を十一日午後　時より小學校講堂に於て一般に無料公開したが入場多數盛況を呈したがプログラム左の如し

室戸岬一卷、我國農業二卷、漫畫一卷、理想の養鷄場二卷、市支線ホツプ栽培二卷、國境の唄二卷

鋼鐵製で重量は四十貫 とても頑丈なお賽錢箱
これなら小盜兒も手がつかぬ 大石橋神社に修養團の奉納

【大石橋】大石橋神社の賽錢箱は北村高仁郎氏の奉納に係る鐵筋コンクリート製の丈夫な物なるに拘らず之を破壞し盜み去る事數回に及んだので毎朝出勤前に社前で汗愛主義に精進する機關區の修養團員一同は何とかして小盜兒が破壞し得ざる程堅牢無比な賽錢箱を奉納したいと志し工夫中であつたが此程漸く出來上がつた重量四十貫を有する鋼鐵製で恐らく第一と誇り得る堅固且美事なものである十一日午後四時齋藤支部長を始め團員一同整列をなし掛け聲勇ましく社前に擔ぎ上げ平尾所長其他有志參列の上嚴肅なる奉納式を行ひたる後、冷酒の杯を擧げて萬歲を唱へ解散したのは五時過ぎであつた　寫眞は奉納の賽錢箱

馬賊陶家屯驛を襲擊の計畫
附近に數十名の賊團

【長春】九日午後七時頃陶家屯驛附近西方約五支里杜家溝の杜長發方に七名組の馬賊來り主人杜長發に對し約三時間後に五十名の一團が此處を通過する筈だから飲食物の準備をせよと命じた、杜は隣家なる劉景　及趙某とも相談の上命ぜられた通り準備を整へゐたるに午後十一時頃に至り五十名餘の賊團が來り食事を終るや勿論食事代の支拂もなさゞるのみか杜、劉兩名より衣類十數點を强奪の上悠々と出發したと尚右杜方には頭目天邦の率ゆる六七十名の賊團が現はれ晝間は高粱畑に隱れ夜間部落に出で食事を强要しつゝあるが同附近　滿鐵線路より僅かに二支里の距離であるため或は列車妨害の擧に出でざるかと極力警戒中であるも一說には陶家屯驛の襲擊計畫中だとも噂されてゐる

范家屯附近 馬賊橫行

【長春】范家屯を中心として附近を遊動しつゝある海紅、天盛の二頭目引率の馬賊七十餘名は九日突如として范家屯西北方約七支里三門千家部落に現れ附近農家を荒し口々に范家屯附屬地襲擊を計畫中だと放言しその橫暴は極に達してゐる　彼等の匪徒は本月初め懷德方面より現はれ七日にはその一部を以て范家屯南方約七支里王家店に於て王老九を人質にまた八日には

スポーツ
州外野球大會

【長春】州外野球大會は十一日午前十一時より入場式、優勝旗返還式、滿鐵運動會支部長の挨拶に次いで同氏の始球式で開會されたが折柄天候險惡、風が強く雨まで襲つたが午後零時頃より幾分回復したゝめ長春先攻で開始された第一日目長春對安東で従來長春安東は二回戰ひ二回とも安東に長春は敗れた經驗を有するの長春軍願く緊張遂に六對一で長春大勝した

	長春	安東
東	部	岡(道)瀬
安	服有吉山筒千手酒山	田(田)
春	幡上村川野村戸本田	

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
長春	1	0	3	0	0	0	2	0	0	6
安東	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

午後三時より奉天對撫順の試合が行されたが第二日目は長春、撫順及奉天、安東の組合せをなす筈である

北部野球日取

【金州】來る二十四日金州に於て貔子窩、周水子の州內北部軟式野球大會　を行ふ筈であつた金州、普蘭店、猪子窩、周水子の州內北部軟式野球大會は都合により二十七日(日曜日)に變更した

全滿相撲大會
けふ撫順で擧行

【撫順】今十三日午前十時より傑紙撫順新報主催　撫順神社々頭土俵において「全滿相撲大會」が華々しく擧行される、出場チームは地元撫順はAB兩チーム大連、沙河口、遼陽、鞍山、公主嶺、開原、四平街、安東この外奉天醫大、旅順工大の學生軍も參加全滿粒選り選手百餘名、全滿相撲界本年掉尾の壯觀を呈するものと觀られてゐる、行司は在大連東京相撲協會三役格行司有資格者式守　平氏外數氏、審判員は撫中現教諭、戸山學校時代相撲部主將たりし佐藤重藏、玉木正平、宮後小平、三地山正藏及び元東京大相撲前頭筆頭朝光龜太郎の各氏で肉彈眞に相搏つ壯烈觀は本秋としての撫順の人氣をさらふであらう

對旅順庭球戰

【金州】兼て報道されてゐた旅順對金州、普蘭店、貔子窩の庭球試合は來る二十日午前中より金州新市街民政署コートに於て行はれることに決定した

全鐵嶺運動會

【鐵嶺】三千市民が久しく鶴首して待つた鐵嶺運動會は愈々本日午前より鐵嶺グラウンドに於て擧行される、前田會長の挨拶で一般競技百米を第一回とし數回にわたつて各種の競技が行はれる全市民これに加して終日を全く既に諸般の準備は整つたが今日の見物は各團を五手に分けた責任對抗競技は各軍期し久しく猛練習を積んでからの今日のグラウンドには

…爆揮するであらう、責任競技開始の豫定時間は

八百米午前九時、砲丸投九時卅分、百米十時十分、走高跳十時四十分、圓盤投十一時二十分、二百米正午、走巾跳午後一時、槍投一時四十分、四百米二時廿分三段跳二時五十分、千五百米三時三十分、八百米リレー最終となつてゐる參加各軍の色は赤(至軍)、綠(機關區)、白(滿鐵聯合軍)、紫(市中官衙軍)、黄(軍隊)

各軍ともに今日の來るを待ち應援團なども各々趣好を凝らして大會の興を添ふべく極秘裡に練習が續けられてゐた、果して如何なる應援が出るやら運動競技と共に一般の期待少なからざるものがある

開原軟球大會

【開原】開原青年團主催の　竹氏の寄贈優勝旗爭奪全開原スポンジ野球大會は九月二十日中央公園に於て擧行する事に決定した

沿線往來

▲多門第二師團長　十一日、奉天へ
▲今田顧問　十一日北平より來奉
▲伊藤關東軍々醫部長　十一日來奉
▲馬場鐵道省技師一行　十一日京城へ
▲西田滿鐵考査課長　十一日來奉
▲二宮關東憲兵隊長　十日公主嶺憲兵分隊檢閱一泊十一日南行
▲多田第二師團長　十一日朝奉天へ
▲龜井軍醫監(第二師團軍醫部長)同上

油槽に故障を生じ コドス機不時着陸
フランス出發僅か四時間餘で
修理完成次第に續航

【ニオルケルク十二日發】パリー東京間無着陸飛行競爭の壯途をガソリンタンクの故障の爲め挫かれル・ブルージェ出發後僅に四時間餘にして當村外の野原に不時着陸した、コドス、ロビダ兩氏のダンテロガミオン號は十一日夕刻まで二人が一生懸命修理に努めたが成功せず遂にパリから急行の技師に一任する事にして村の小さなホテルに引揚げ休息をとつた、技師等は十二日朝來着の見込で兩氏は修理完成次第再び飛行を續くる意圖で左の如く語つた

ライン河の近くになつたころ發動機への給油狀態が順調でない事に氣がついた、兎に角飛行を續けながら調べてゐる中にラインを越えて仕舞つた、降りて點檢して見ると大した故障ではないから技師が來れば十二日正午(日本時間 後八時)頃までには修理が出來飛行を續け得ると思ふ

リ大佐夫妻 大阪飛行見合せ

【阿見十二日發】滯京中のリンドバーク夫妻は本十二日午前十時五十分霞ケ浦に現れ大阪に向はんとしたが大阪方面の天候風強く見合せる事とした

優勝候補は 綠組 樺組、白組
二十日の滿鐵運動會

秋のスポーツ界を飾る第二十一回滿鐵運動會は來る二十一日午前八時より大連運動場に於て擧行するが申込締切つた結果、參加人員實に四千名競技回數百六十七回で未曾有の盛觀である、また興味の中心とも云ふべき各部對抗の色別對抗選手競技は職制改正により、選手分散の結果はたしていづれの組が優勝するや豫想し難きものがあり、現在のところでは埠頭を中心とする樺組、驛を中心とする白組、鐵道部の綠組が最も有望視されてゐる、なほ決定した競技順序左の如くである

▲選手八百米(一回)▲一般八百米(四回)▲選手走巾跳(一回)▲一般戰 スプーン(六回)▲ボール投(二回)▲選手百(一回)▲一般百米(一三回)▲サックレース連絡(採點)一回▲一般提灯競走(一八回)▲一般我慢競走(二回)▲登山競走▲選手砲丸投▲選手千五百米▲女子スプン競走(三回)▲一戰 提灯連絡(一般採點)▲一般重荷競走(七回)▲選手圓盤投▲一般サックレース▲百足競走(採點)▲年齡別百米(八回)▲一般二人三脚(八回)▲選手二百米▲一般陣笠(九回)▲選手走高跳▲選手及び一般一萬米▲一般戰爭スープン競走(七回)▲女子抽籤競走(三回)▲選手高跳▲選手四百米▲一般四百米(八回)▲一般盲啞競走(四回)▲選手槍投▲重荷連絡(採點)▲百米(一三回)▲盲啞(採點)▲選手高障碍▲一般提灯競走(一七回)▲二人三脚連絡(採點)▲陸上ボート(採點)▲一般陸上ボート(三回)▲招待女學校四百米繼走▲招待中等學校八百米繼走▲招待專門學校八百米競走▲招待傍系會社八百米繼走▲招待沿線支部八百米繼走▲選手瑞典式繼走

對馬一帶に 颶風襲ふ
琴村遂に全滅

【嚴原十二日發】對馬一帶は今朝二時頃より三十米の颶風となり測候所の警報に依り警戒はしてゐたが、沿岸航路の大型發動機對馬丸は激浪に呑まれて沈沒し、曲り區にては家屋の倒潰無數、破損漁船は全滅し無線電信局の大鐵柱は中央より眞二つに折れ魚市場倒潰し琴村も全滅その他各方面より報告來らざるも漸次判明と共に被害多き見込み

對馬の被害

【嚴原十二日發】對馬一圓を襲ふた颶風は中心點であつた丈け強烈なもので最も災害甚だしき曲り區では全戶數八十戶中二、三戶を餘すのみ、七十數戶は將棋倒しに倒潰し海岸碇泊中の漁船三十隻は悉く沈沒、前面の灣內に碇泊せし長崎島津汽船の第二長崎丸は激浪に押流され淺瀨に乘上げた儘になつて居り、その他各地に慘鼻を極めた被害あり死傷者も多數に上る見込みだが島內各地との電信電話復舊に至らず他地方の被害狀況は今尚不明である

長崎水產練習船沈沒 十二名生死不明

【長崎十二日發】長崎縣水產試驗場練習船朝陽丸(三八噸)は平野船長以下十三名乘組み朝鮮方面に向ふ途中、大瀨崎沖六十浬の地點で暴風に遭ひ沈沒し乘組員濱某一名救助されたが縣農林技師森村氏以下全部生死不明

武部一味 起訴さる

智識階級の住宅街なる神明町に堂々たる邸宅を構へ、見張番を置いて大膽な賭場を開帳して市民をアッと驚倒せしめた明町一二四番地神明莊居住武部邦介(二九)同人內緣の妻平井フジエ(二〇)及び大連署の檢擧の網にかゝつた賭場出入りの支那人五十一名は地方法院檢察官の手で取調べを受けてゐたが罪狀明白となり十二日、武部は賭博及び銃砲火藥取締規則違反、平井及び他の五十一名の支那人は賭博で何れも起訴され公判に附せられた

漢口水害救恤競技(第三日)

中華青年會主催の漢口水害救恤日華對抗籠球蹴球競技會第三日目の十二日は午後四時二十分より大連運動場に於て擧行、益文對隆華蹴球戰は後半隆華審判に對し抗議し聞き入れられないのを以て退場し、ために益文の勝利となり、全大連對中華青年會蹴球戰は二對一の接戰で中華惜敗す

蹴球 反則注意から 隆華退場棄權
遠來の益文軍捷つ

益文對隆華蹴球戰は午後四時二十分より呂葆琛(主審)張積庭、方紹祖(線審)三審判の下に益文先蹴で開始したが後半隆華棄權のため遠來の益文の勝ちとなる

益文(棄○―○權)隆華

前半 隆華トスに勝ち風上(プール側)に陣し益文キックオフ、隆華風上を利し敵陣深く攻入り四分三十秒CF孫ゴール右前よりシュートGK劉危くこれを止め後一度もり返したが再び攻められ十二分十三分と隆華好機あつたが成らず、十八分LW郭HB、FBを拔きゴール前に迫りシュートしたがGK劉好 直ちに益文FWパスにて敵ゴール前に迫りLI孫シュートしたが惜しくもそれハーフタイムとなる

後半 (隆華RI郭退き、陶HBに入る)三分隆華敵陣に攻入りゴール前に殺到したが得點に至らず接戰中隆華FC孫のチャージを呂主審注意せしに端を發し種々協議したが隆華應ぜず遂に退場棄權す

益文 FW 達資厚(煥凱、厚煥)義鴻德國 郭郭孫鄭(張陳李王張) HB 成鴻文文 FB 海珠富眞 GK 蔡呂劉

中華追擊成らず 全大連に惜敗す
二對一の接戰にて

中華青年會對全大連蹴球戰は午後五時卅五分より安瀨生(主審)關寶森、張福慶(線審)三氏審判、中華先蹴で開始二對○で全大連リードしてゐたが中華 戰して一點を回復し二對一の接戰裡に中華惜敗す

全大連(1―0、1―1)中華

前半 全大連トスに勝ち風上(プール)側に陣し中華キックオフ直ちに中華攻入つたFBが下の好蹴にもり返へされ三分中華ペナルティエレア內のハンドに內田ペナルティキックを得て成り先づ得點す▲七分中華チャンスあつたが成らず十分全大連右翼より攻入つたこれまたものに成らず一進一退の好ゲームを續ける、十五分中華FWパスで敵陣に攻入つたが、全大 HBよくもり返へし二十六分全大連W蕭右より攻入り左にパス愛甲これを受けたがはづれ、內田のシュートもそれ再び好 あるもFCものオフサイドにものにならず攻勢裡にハーフタイムとなる

中華 FW 王汗揚浄黃 中祖本祖人 浩遜訓福 HB 高韓于 有開德 文祥坤 FB 李張 德慶令 樹權松 GK 劉

後半 (中華GK張陳と交代全大連LI愛甲退き飯野入る)二分全大連右翼より流れるFWパスをLW井得て單身ドリブルしたがものにならず漸く三分名藤の左パスを櫻井受けてシュートGK陳よく止めたがハンブルし入る▲四分卅秒中華左コーナーキックを得劉の好蹴をRI汪好ヘッディングしゴールインと見えたが後藤好守八分LWの好シュートもGK後藤よくとめ十二分全大連HBよりFWと渡しRK齋藤右ゴール前からシュートしたが左にそれ再び混戰中RH福間シュートしたが上にそれものにならず十三分中華敵陣右クラブ附近よりRW劉の對センターパスをGK後藤よく飛び出してジャンプしてこれをたゝいて危機を防ぎ敵陣深く攻入つて居たが二十三分CH蔡の好蹴をLW之を得單身ドリブルしてFB線を拔きシュートして一點を制ゆる▲後折からの薄暮を衝き中華挽回大いに努めたが成らず二對一で全大連の勝ちとなる

全大連 FW 賓延培東 元文天福 劉古汪 HB 剛志山崎仁組 永祥壽政子長 FB 金蔡任宋郭 GK (陳柏生) 井甲野 出藤 櫻愛(飯) 藤田垣間瀬本 內名 富古福黑山 後藤

記念消印總數

關東廳始政廿五年記念のため九月一日およびその後三日間使用した特殊通信日附印による消印の內記念消印の數は大連局四千八百七十二件、沙河口局千二百七十六件、旅順局千四百二十七件、新旅順局千三百六十四件合計八千九百三十九件であつたが押印物件の內譯は葉書七千百七十二件その他の物件千七百十七件である

井杉氏弔慰金

中村大尉と共に支 官兵の慘殺を受けた井杉延太郎氏に對する弔金は當地では早川正雄氏(振替大連七四六)が主として取扱つて居るが今日までの取扱ひは左の如くである

十圓大連島津製作所員▲三圓大藪鉦太郎、金谷三郎、高柳保太郎▲二圓吉成孝一、宗光彥▲一圓武田虎雄、原田チト、佐々木良七、關根忠邦▲五十錢栗山芳藏▲小計金二十七圓五十錢也

關東廳からも『蛇島』を探檢
專門家を乘せ映畫にも收める
けふ遼海丸で出發

曩に電氣遊園に「無名のグロ」君が出現して以來端なくも在滿植物學者間の興味を唆つた、關東州最南端の孤島小龍山島にわが社主催にて探檢隊を派遣せるに刺戟され關東廳でも十三日、森本警務課長を始めとして星子衞生課長、長谷川衞生課技師、鴻野屬ほか大連水上署沖田高等主任、旅順一中教諭等が大連水上署警備船遼海丸にて「蛇島」探檢に赴くこととなつた、一行中の長谷川技師は東京傳染病研究所に在勤中は三年間蛇を專門的に研究し「蛇の神樣」とまでいはれた人で、小龍山島に棲息する普通蝮蛇と異つて居る蝮齒線について研究するほか學術參考資料となるものは鴻野屬が活動寫眞に收める筈である、なほ遼海丸は十三日午前六時半沖田高等主任乘船大連出帆旅順に廻航出發すること

木炭詐欺告訴

市內榮町二番地保科紀十二氏は本年一月同町二番地の田村梅之進、惠比須町九九關密太郎兩氏と共同にて關氏が安奉線草河口にて經營して居る木炭製品の供給をして販賣する紀進洋行大連總代理店を設けることゝしてその第一回分送荷木炭代內金五百六十圓を供給者關氏に渡したが一向商品を送附して來ないので保科、田村兩氏は不審をいだき關氏の墓炭本山たる草河口について取調べたところ現在では商品を送附するだけの可能性なく全く同人のペテンにかゝつたことが判つたので兩氏は十一日關氏を相手取つて小崗子署へ詐欺の告訴を提起した

來連午後二時より滿俱球場に於て滿電チームと對戰することゝなつた、又同俱樂部ラグビー、チームも來連午後一時より大連運動場に於て滿鐵チームと對戰する由

遠乘會 滿鐵馬術部員戶高教師以下廿二名は十三日午前八時大江町馬場出發甘井子埠頭並びに背後地見學の遠乘會を行ふが、今回は初心者に對し野外における馬匹取扱法を教授する筈である

正誤 十二日附朝刊二面第一回滿洲美術展の開催期「來る二十四日より」とあるは「來月二十四日より」の誤植につき訂正す

日曜日の催し

▲全大連對中華白燕籠球戰 午前十時より大連運動場で
▲記者團庭球部對正隆銀行庭球戰 午前十時より商工會議所コートで
▲旅順千歲クラブ對滿鐵ラグビー戰 午後一時より大連運動場で
▲旅順千歲クラブ對滿 野球戰 午後二時より滿俱球場で
▲隆華對中華青年蹴球戰 午後三時より大連運動場で
▲全大連對中華益文籠球戰 午後四時より大連運動場で

全滿素人相撲 大連代表出發

十三日午前十時より撫順神社境內に於て行はれる全滿素人相撲大會に出場の大連側代表選手十二名は十二日午前八時發列車で宮後監督引率の下に遠征の途に就いた

飯田氏送別會 滿洲技術協會にては來る十四日午後六時半より大連ヤマトホテルに於て近く離滿する滿鐵技師飯田貞氏の送別會を開催、申込は滿洲技術協會(電三五三〇)へ會費は金參圓當日持參のこと

けふ千歲軍來征 旅順千歲俱樂部野球部では十三日

六大學秋のリーグ戰
9A―0 慶應先づ大捷
きのふの對帝大戰に

【東京十二日發】六大學リーグ戰慶帝第一回戰は午後二時五十分より錢村(球)森、圓城寺、片田(壘)四氏審判の下に帝大先攻で開始されたが結局九A對○で慶應大勝す 閉戰四時卅分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
先攻 帝大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶大	3	2	0	1	1	2	0	0	A	9A

帝大 宮岡井內澤村尾間山 小廣細竹福中横笠內 426953817
慶大 見川川石井瀬原野 楠堀井小味土川牧 987234515

明法戰

【東京十二日發】明法野球第一回戰は昨夕刊所報の如く法政勝利に歸したが經過左の如し

△第一回 法政無爲▲明治吉相左前に安打し田部の遊飛を遊擊手落し吉相を二壘に封殺す、田部二盜松木四球、桝第一球を左前に猛打二壘打となり田部、松木共に生還、角田ストレートの四球に出で井野川の三遊間安打に桝生還、松井遊匍失に一死滿壘となる、鬼塚の遊匍に井野川三壘に封殺されたが角田生還、眞野遊擊左を拔く安打を放ち松井生還、吉相の投飛に終つたが明大早くも五點を奪ぐ(法○、明五)

△第二回 法政西垣三匍、苅田中前安打、矢野左前に好打し三壘打となり苅田生還、倉三振、若林二飛▲明治無爲(法一、明○)

△第三回 法政島三壘に強匍を放つも一壘に刺さる、武田第一球を左中間に三壘打し久保二飛後藤井の左前安打、武田生還、西垣左翼線に二壘打を放ち走者二三壘に據る(此の時明大鬼塚投手退き田部投手、中尾右翼となる)苅田投匍すれば遊擊一壘に惡投し藤井、西垣共に生還、矢野投匍に止むも法政三點を入れ接戰となる▲明治無爲(法三、明○)

△第四回 兩軍無爲(法○、明○)

△第五回 法政久保右翼二壘打を放ち藤井の左飛後投手の暴投で久保三進、西垣の中前安打に久保生還、苅田右飛、矢野右前安打、倉三壘直球▲明治松木內野安打、桝のヒットに松木一擧三進、角田三遊間安打に松木生還井野川打者の時ボークで走者三二進、井野川三振後松井安打を放ち桝、角田生還、松井二盜に出で刺され、中尾安打に出たがこれまた二盜に刺さる(法一、明三)

△第六回 法政若林遊匍低投に出たが島の投匍で二壘に封殺さる島二盜の時捕手二壘に惡投し島三進中堅手の送球惡く三壘手後逸する間に島生還、武田四球に出て二盜久保の中飛で武田三壘に進んだが藤井右飛▲明治無爲(法一、明○)

△第七回 兩軍無爲(法○、明○)

△第八回 法政若林左飛失に一擧二壘に入り島三振、武田中前テキサス、久保の三遊間安打に若林二壘から生還、其の間武田、久保三、二壘を占め藤井の遊擊越テキサスに武田生還、久保三進、西垣四球で一死滿壘苅野の三匍に藤井本壘に封殺の三壘強襲安打に久保生還倉代打成田の時二壘の走者苅田吊り出され三壘に追ひ詰められ三壘の走者西垣止むなく本壘に走つて刺さる、法政一點を勝ち越す▲明治無爲(法三、明○)

△第九回 兩軍無爲、結局九對八で法政一勝す 閉戰二時十五分

	打數	安打	三振	四死球	失策
明	三七	一三	二	二	六
法	四四	一五	三	三	二

六對五で 安東捷つ
接戰十四合

奉天對安東野球戰は安東先攻にて十二日午後零時より開始され九回まで五對五にて補回戰に入り十三回まで兩軍無得點、十四回安東ホームランを飛ばして貴重な一點を得結局六對五で安東勝つ【長春電話】

長春惜敗 對撫順戰に

長春對撫順戰は長春先攻で十二日午後三時半より開始されたが三A對二のスコアーで長春惜敗午後五時四十分終了した、尙十三日は長春對奉天、安東對撫順戰を擧行【長春電話】

安樂椅子

小龍山島の蛇は藤根リーダーの概算によると十萬匹はゐる、月々小鳥を食つて半年で六十萬羽だと云ふことになる。

◇

所で一行の中に唯一人蛇の話をすると震へ上ると云ふ蛇嫌ひの學者がゐた、植物學の權威佐藤潤平氏その人だが、蛇は恐いが植物がほしいといふので調査隊に加はつた譯。

◇

この佐藤さんが上陸すると彼方に一匹、此方に二匹と足許にウヨウヨしてゐるので顏色蒼白、どうなることかと一同心配してゐたら今度はすつかり上氣して鼻血を出すと云ふ騷ぎ。

◇

然るに一度血を見た佐藤さんは俄然強くなり、あれ程恐れてゐた蛇を親の仇でも打つやうに片端から首や胴をチヨン斬り出した、あざやかな手並で三四四四と見てゐる間に斬り伏せた。これにすつかり自信を得てそれからはもう恐いとも云はなくなつた。

◇

でも餘程苦勞したと見え旅順に歸つてからクタクタ疲勞を洩らして曰く「あゝ心身共に疲れ果てたよ」

肥える秋

ゆたかな牧草を趁ふて高天の下に羊の群は日増に肥る、すみ切つた秋空から訪れる爽風は淸穆な彼女たちの鳴き聲をのせて果しない曠野の彼方へと消えてゆく……鞭をふりあげた羊飼ひの號令を遙かにきく彼女たちだ、ミレーの畫題に相應しい秋の田園風景である(公主嶺農事試驗場にて)

曙の鐘 (47)

倉田潮　浅枝次朗畫

黒い人影（一）

夜ふけだつた。

深海に似た紺青の空に、星影が南京玉をまいたやうに飾られてゐた。

大山家の塔のやうな長い洋館はその下に黒い眠りを眠つてゐる。秋の澄んだ夜氣が建物の外輪に纏いて、透明な薄衣をしつくりさ全體に着せかけてゐるやうに見えた。

靜寂さ闇さが天地を支配してゐる中で、夜の時が永遠から無窮を縫つて流れるのが見えた。

突然その高い三階の一室が細い電氣の灯に生きた。懷中電氣だつた。窓がそつさ、そつさ開かれる。開かれた窓から半身を現はしたのは紅いパジヤマのねまきをつけたマリアの姿だつた。

電氣が消えた。が、彼女は今なは上半身を窓から突き出して、しきりに左右に耳を傾けてゐる。

秋の寂寞夜の底でさはやかな風が病葉を落してゐる音が聞える。その音の絶間々々にマリアは遠くかすかに聞えて來る女の忍び泣く聲を聞きさらうさしてゐるのだつた。

少時して彼女はその聲の流れて來る方向を突きさめたやうに強くうなづいた。同時に洋館の外壁の窓わくから窓わくを傳つて下におり初めた。多年の訓練が彼女を文字通りましらのやうに見せた。難なく彼女は洋館の下闇に無事に辿りついたしろしさして、土にあたさした洋館に、彼女のぬけ出た窓ばかりが黒く口をあいてゐる。

細い足音は闇のかや垣に傳はつて走つてゐるやうだつた。かや垣の果てるさころに二間の道があつて母家の庭に續いてゐる。そのあたりは泉水の方から流れて來るガスの青い灯に明るく照らされてゐた。彼女は光の庭に出る前に、闇の中で暫くためらつた。明るみが人の眼につくので怖ろしい爲めではなかつた。彼女は寧ろ己のしてゐるこさに一まつの疑惑を感じた爲めだつた。

マリアは明るみを前にしてたえ子を救ふことをやめて了ひたい氣がした。彼女は今日まで春木の爲めにたえ子を救ひ出して、その喜ぶ顔を見たいさ、いろ／＼に苦心して機會を覗つて來たのだつた。

その機會はついに來た。たえ子のありかも大方は知れ、しかも今夜は仲居達が園遊會の下準備につかれて皆深い眠りに陷つてゐるのだつた。たえ子を救ひ出して春木の戀を満足させる──それも今それほど難しいこさではないやうに思はれる。その結果春木さたえ子さは結婚するだらう。そしてマリア自身は……そこまで考へて來てマリアは何う云ふ譯かたえ子を救ひ出すのをやめて了ひ度い氣がするのだつた。何う云ふ譯だらう──マリアはそれを考へようさして怖ろしいこさでもあるやうに全身をゆり動かし、つひにその考へから逃れて了つた。

彼女はかや垣にしつかりさ纏りつけて、大膽に明るみの中を通りすぎた。次に彼女を迎へたものは、家の影の安全な暗がりだつた。魚が水を得たやうにマリアはこおどりしてその闇を忍び足に走つた。

先程女の泣く聲の聞えて來た部屋が、一番奥まつた和室であるのを彼女は既に見ぬいてゐた。マリアはその部屋の三間ばかり前の青桐の繁みの中に立ち止まつて、そつさ首をのべて遠くから灯のもれるその部屋の内をのぞきこんだ。

ガラス戸が堅くさぢてゐて、その内に更に灯に染まつた障子が見える。今は聞えないが、女の泣き聲のもれて來たのは確にその部屋だつた。

マリアはそつさ足音を盗んでその部屋の前に近づかうさした。が二三歩行つてギクさしてそこに立ちさなつた。

今まで椽の陰に忍んでゐたものらしく、一人の女の姿がマリアに背を向けて、そのガラス戸の前に不意に黒い首をもたげたからだつた。

けふの放送

大連 JQAK

九月十三日午後三時三十分

▲ニユース

▲講話「或る日の日蓮」本門法華宗鮮滿特派布教師梶谷泰涌

▲三曲「影」（西條八十作歌、町田嘉章作曲）尺八小笠原米山、三絃福永大勾當、箏木次初栄

▲連續講談「怪奇實話謎の油壺」（第三席）白藤六郎

▲ラヂオ體操

▲料理献立

▲天氣豫報

▲中繼劇「分河灣」連東倶樂部々員

東京 JOAK

九月十三日午後六時三十分

▲新内「道中膝栗毛市子口寄の段」淨瑠璃富士松加賀太夫、三味線同龜三郎、上調子同登志藏▲落語「小言念佛」五明樓玉輔▲俚謠「三崎甚句」「三崎音頭」三崎町オ三外七名「飴屋踊」「白松粉屋」下浦町吉田吉郎外六名▲長唄「時雨西行」唄芳村四郎、同和八、笛住田又三郎、三味線杵屋和吉、同辰三郎、小鼓望月吉三郎、大鼓同太郎、太鼓望田英之助

滿日臨時碁戰

先番 三段 増淵辰子孃
三段 大磯義勇氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

【2】

●二一ロの十一　○二二ハの十二　●二三ニの十二　○二四ハの十八
●二五ホの十　○二六トの四　●二七レの六　○二八ヨの五
●二九リの三　○三〇ルの三　●三一リの五　○三二トの六
●三三トの二　○三四トの三　●三五チの二　○三六ホの六
●三七ニの三　○三八ニの六　●三九ホの二　○四〇ハの九

▲岩本六段講評　白廿四は（い）に一本切りて打ちたい處であるが黒に（ろ）に頂けられて結果が餘り香しくないから圖の如く打つたのであらう黒卅一は（は）に頂け白（に）に引いた時卅一に飛ぶがよい次で黒卅三赤惡手である（ほ）に曲りて徐々に打つがよい黒卅七は（へ）に飛んで右邊の地を圍ふべきである白四十はむだ手である（と）に打つて中央に出て居れば大分徳の形である

滿洲日報　夕刊　九月十二日

南陸相、土肥原大佐に重要なる指示を與ふ

大佐は來十四日東京發歸任し本庄軍司令官に傳達

【東京特電十二日發】上京中の土肥原大佐は連日參謀本部、陸軍省、外務省當局と協議の結果萬一支那側が正式抗議を承認せざる場合の成案を得たので十四日夜東京發歸奉本庄關東軍司令官に傳達する事となつた、尚南陸相は之に先立ち十二日正午官邸に土肥原大佐を初め次官、軍務局長、軍事課長等を招き午餐をともにし席上土肥原大佐に對し更に詳細なる指示を與へた

支那當局は外人の保護能力無し

中村事件はソーバン事件の反覆　倫敦タイムスの論評

【東京特電十二日發】ロンドンタイムスは十一日の社説で日本の中村大尉問題はソーバン事件の反覆なりとて支那の暴戻を難じ支那各地居住の日米其他歐洲人は不斷に匪賊や兵士から危害を加へらるゝ傾きあるが、支那の政府當局は外人に對し充分の保護を與へるだけの能力がないのだと論じ又世界中で最も訓練ある日本軍隊が演習中飛行機から宣傳ビラを投下せる如き日本軍隊の奮激が如何に大なるかを語るもので、この裏面には支那國民運動が滿洲の日本の重大權益を無視し早晩條約上の權利まで蹂躙されるを憂慮せるためだ、中村事件は今や徒に支那側の言分に耳を傾けるの如何に愼しむべき必要あるかを示す有力な警告であると述べてゐる

中村事件は圓滿に地方的に解決期待

一ヶ月振で來連した　木村滿鐵理事談

滿鐵理事木村鋭市氏は約一ヶ月振りで十二日朝奉天から來連したが時局について語る

九日夜臧式毅、湯爾和兩氏及び林總領事、私などが會食したの（以下略）

滿鐵正副總裁けふ各線開巡視

は昔久し振りで水入らずで舊情を溫めたゞけで時局問題などについては何も話は出なかつたのだ、中村大尉事件で日支兩國とも神經を昂らせてゐるが自分は今局外者ではあるが常識的に考へて東京や南京で交渉すべきものではなく地方的に解決すべき性質のものだと考へる、支那側が中村大尉虐殺の事實を否定したとか肯定したとかいつても未だ本質的交渉には入つてゐないのだ、此問題で軍部と林總領事との間に何か意見の相違があるやうなことも新聞に出たやうだが決してそんなことはなく軍部は全權を林總領事に委れてゐる、重大な結果を招來するのではあるまいかとの想像も行はれてゐるやうだが自分はそんなことにならうとは豫想してゐない、圓滿に解決するものと期待してゐる、日支鐵道交渉は支那側内部の都合で開始が遲れてゐるが停頓にはお互ひに責任があるのだからこちらも急いではゐない、しかし交渉開始はさう遠いことではあるまいと考へてゐる高紀毅氏が鐵道交渉代表を辭任したといふのは事實ではない

奉天軍少壯派に强硬論者が多い

青木中佐の視察談

中村事件の勃發と共に東北省における支那側軍部の總意を確めるべく特命を帶びて來連したと傳へらるゝ陸軍步兵學校教官青木成一中佐は關東軍との打合せを濟ませ奉天を中心に北滿方面を視察中であつたが十二日出帆香港丸で歸東した、船中語る

どうも自分の行動を時局と結びつけられて考へられるので困るよ、でもこんな時に旅行するんだからさう見られても仕方ない、自分は來滿の節、お話した通り別に重要任務を帶びたわけではないが、今度の出張で感じた事は中村事件を中心に支那側では高級將校連は非戰論者が多いやうだが少壯派と目さるゝのは抑々强硬論を吐く者が多いやうだ、それは永い間の宣傳で自分達は强いやうに自己陶醉に陷つてゐるらしく中には隨分暴論を吐いてゐる向もあるやうだ、支那側では中村事件に對してどんな回答を日本に與へてゐるか知らないが少壯派の將校連の口裏から察すると同事件は肯定してゐる事は事實である

兩廣、中央兩軍形勢衝突は廿日前後か

兩廣軍の兵力約七萬

【上海十一日發】長沙來電によれば長沙を目指して湖南に侵入した廣東、廣西軍の第一目標は衡州と寶慶の線にありこゝ迄出撼つた上の行動は都合にあり先鋒は來陽攻勢に轉ずる作戰といはれ目下軍杭州の線に達し湖南入りを了した、その總勢は約七萬といはれてゐるが中央軍との衝突は二十日前後となる形勢である

南京近衞兵等湖南に出動

【上海十一日發】蔣介石氏は南京總司令部近衞軍二ケ師團及び上海駐在の第七師に湖南出動を命じたこれで上海の正規兵は出撼つた譯で財政部の警團を上海附近一般の警備に當る事となつた

二名の刺客に閻氏襲はる

郷里の住居附近にて

【北平特電十二日發】閻錫山氏は十一日郷里河邊村の住居附近で二名の刺客に襲はれたが幸ひにして別狀無かつた、犯人は直に現場に於て逮捕太原に護送された

唐生智氏を湖南主席に任命

【廣東十一日發】廣東政府は唐生智氏を湖南省政府主席に任命し衡州に省政府臨時辦公處を設立することに決した

共産黨を嚴戒

【漢口十一日發】長江の水標は今朝一インチ五減り五十一フイートとなつたが減水と共に共産黨の活動危險となり警備司令部の檢査重となり一方蜂に機關銃を積んだ巡邏隊を組織し嚴戒を開始した

高紀毅氏の辭任事情

後任は臧氏兼任

北寧鐵路局長高紀毅氏は今回學良氏に辭表を提出したといはれてゐるがその理由とするところは

一、日支鐵道交渉は現在の狀況から成功しさうにもないこと

二、北寧鐵路局の收入の大部分は軍需品に利用され自己の手腕を充分發揮することが出來ないこと

三、高紀毅局長就任當時各線の敷設、胡蘆島の港灣新築等の案あるも財政逼迫の折柄到底實現困難である

といふのでこれがため交通委員會委員長たる同氏の後任は臧式毅氏が兼任する筈（寫眞は高氏）【奉天電話】

支那側の措置を諒とし井上軍曹事件解決

けふ、田代領事發表

一、學校長は譴責處分に、公安局長は過失處分に兩責任者にそれぞれ相當の處罰を行ひた

（以下略）

田中市長の辭表關東廳に申達

認可は十四、五日頃

田中大連市長の辭表は大内議長からの希望もあり辛島民政署長の手許に保留されてゐたが十一日の市會協議會は市長の意思を尊重し留任勸告をせざることとの意見が多數であつたため大内議長は同夜辛島民政署長の官舍を訪問しこの旨傳言したので辛島民政署長は十二日午前十時正式に右辭表を關東長官代理三浦内務局長宛に申達した、市長辭職は三浦内務局長より上京中の塚本長官に電報で照會しその認可を必要とするので早くとも十四、五日になるであらう、右に關し辛島民政署長は十一日に市會の決議報告を受け

紐育事務所愈々廢止

滿鐵の經費節約

滿鐵ニユーヨーク事務所はその必要性を滅じたためと經費節約のため廢止するに内定し所長郷敏氏以下全所員を引揚げ閉鎖後は者遠家として有名な在紐育の川上清氏に事務を囑託する筈であるが閉鎖事

吉長鐵路派遣員

四氏の選任を了る

吉長鐵路局の局長辭職により滿鐵本社より新たに派遣される派遣員は左の四氏と決定した

長春鐵道事務所事務員　秋森　（以下略）
瓦房店保線區保線助役　廣津　第一
本溪湖保線區工事助役　本多　潤一

ボイコット　たちばなし

（一）

對外交の一方法としてボイコットが如何に有效な武器であるかを、日本は一九一九年の有名な五四運動以來、幾度支那國民から體驗せしめられたことであらう。眼前に展開されつゝあるボイコットは、それが單純に朝鮮騷擾事件を動機として居る間は大體樂觀し得べき情勢にあつたが（七月二十四日本欄「排日の動機と持續性」參照）其後日本の有力なる一部に支那乃至滿洲政策に關する意見の異常なる硬化が起り、其反應が直に支那側に現はれて反日運動の形相が日一日と險惡の度を加へて來た。此際ボイコットの階級性、換言すればボイコットの目的、性質、强度がこれを主持する階級の異るに從つて著るしく變化するものであることを、支那の事例に卽しつゝ考へて見たい。

（二）

ソヴエート政權の下では外國貿易は國營であるから、ボイコットは政權者の意思に從つて如何樣にも行はれ得るであらうが支那では未だプロレタリアの主持する對外ボイコットの行はれた例はない。但し彼等は或る時代の國民黨の小市民的政權の遂行したボイコットに參加して著るしく其威力を高めたといふ然うした…

（六）

然らば國民黨内の小市民的勢力は再びボイコット指導權を掌握し、而して今次の反日運動は彼等の奮闘、僅に數年前の對英民族運動を彷彿させる樣な活氣ある展開を見せるかといふに、それは決して望まれない。何んとなれば今日の國民黨は完全に國民政府の統制下に入り、而して國民政府の獨裁官たる蔣介石氏は正確に上海ブルジョアジーの代辨者であり、從つて彼等の安全と利益とを脅かす如き行動の自由を黨内の小市民的勢力に許容するとは、絶對に考へられないからである。申す迄もない事だが今日以上に日本を怒らすことが蔣氏等の地位に如何なる影響を與へるかを、彼等は最もよく承知して居る筈だ。換言すれば帝國主義者は半植民地ブルジョアのボイコットを懼れない。

行政整理案の折衝開始

【東京十一日發】十一日の定例閣議で田中文相は行政整理委員會は整理案を決定したと言はれるがその内容が傳へらるゝ如きものならば各省とも協議すべきであると質問すれば井上藏相は案の内容は報道されたものとは全く違ふ原案は整理中であるから十四日頃印刷して各省に提示すると答へた、卽ち整理案に就ては十四、五日以後事務的折衝に入り愈々問題は複雜しさうする

長官十四日に離京

【東京特電十一日發】塚本關東長官は上京以來各方面に活躍中であつたが大體政府と打ち合せも濟んだので十四日離京、十六日神戸發うらる丸で歸連の途につく筈である

滿蒙問題高調

政友委員會決議

【東京十二日發】政友會は十一日午後七時半本部に於て支外交問題委員會を開催、各委員交々幣原外交を攻擊し國論喚起のために起つ事を決議したその實行方法は久原幹事長に一任する事となり第一著手として地方支部長を招集して滿蒙問題を高調するに決した

東亞の謎（86）

國枝史郎　插畫　伊藤順三

國際的サロン（六）

それから二人は廊下を進んだ。それは狹い廊下であつて、陰鬱の廊下を連想させた。

左右に室が並んでゐて、天井に薄暗い電燈が、まばらに距離を持つて點いてゐた。

武村は夫れを聞くと首を縮めた「伯爵に對する復讐さ」ふと武村は呟いた。

それから廊下を引つ返さうとした。

と、先方から松下伯爵が、彼の方へ歩いて來た。

（以下略）

人事

▲草場辰巳氏（參謀本部附大佐）十二日出帆香港丸にて離連
▲青木成一氏（步兵學校教官）同上
▲故山田讓氏遺骨　同上
▲横濱高商野球部十九名　同上
▲羅振玉氏（宣統帝侍傳）十二日入港天潮丸にて歸連
▲木村鋭市氏（滿鐵理事）十二日朝來連
▲土肥顯氏（滿鐵總務部庶務課）正副總裁巡視挨拶傳達のため十二日午前關東軍司令部訪問

蛇角

◇世界中で最も訓練ある日本軍が空中から宣傳ビラを撒いた、とロンドンタイムスは言つて居る。不訓練なら不思議もないがさいう意味を含んで……。

◇中村事件を止むを得ず認めた、擧骨の硬度を目下測定中。

◇七萬の廣東軍續々湖南に侵入。南北戰爭これから始まる。

◇はつきり言つた失言問題をところどころに誤解する、はつきり解出來ない所に失言はある。

◇長江の水勢と共匪の猛勢とが比例して民衆を苦める、政府はこれをよそに見て戰爭を始める。

◇大日本帝國の財政は十三億丁度英國の赤字に匹敵し得る。

◇官吏身分保障案が決定する、これで知事も警官もほんとうに安心が出來るやうになつた。

◇田中市長の辭職會の行方、後任が眼をひからして眺めてゐる。

中間驛を狙ふ馬賊 派出所を襲ふ
今曉二時頃列車の發車後に
泉頭驛で應戰撃退

十二日午前七時長春着列車警乘員及川巡査の齎した情報によれば同列車（大連十一日午後十時三十分發十五列車）が發車後午前二時ごろ泉頭驛派出所（派出所員三名）へ五名組の馬賊襲撃したので必死となつて勇敢に應戰の結果これを撃退すると共に泉頭驛員に派出所を守らせ急報により双廟子、四平街等より應援に來れる守備兵、警察署員數十名と共に賊團を追撃した、なほ同巡査の語る所によれば十一日夕刻房子、公主嶺間の滿鐵指令電話線を賊團に切斷されて居ることを發見した、これ等馬賊の襲撃頻々とあるので各中間驛及び派出所では極度に緊張して警戒中である【長春電話】

猛威を振ふ 范家屯の馬賊團
近在で二名を殺傷す

范家屯を中心に暴威を逞しうして居た頭海及び天盛の張率する七十餘名の賊團は十日范家屯西方七支里三門千家に現はれたが午後九時ごろ其の一部三十名は范家屯北方四支里なる八大泉眼の王雲方裏門を破り闖入せんとした、偶々王の長男が長銃に彈丸を裝塡せんとしつゝあるを發見しこれを射殺した、これを認めた老母が賊を制止せんとするや同じく射撃し右大腿部に貫通銃創を負はせ件の長銃を奪つて逃走、次で八大泉眼東方の楊萬方に闖入し食事を強要した上楊を人質として拉致し新闢號後方に遁走した【長春電話】

附屬地で嚴戒中
支那人は避難

十一日午後六時半ごろ范家屯北方一支里附近に馬賊の大集團現はれ人員數は大部隊のため不明であるがこれがため范家屯居住民は不安に襲はれ支那人の避難するものが夥しい故に警察、守備隊、自警團等は何れも緊張して警戒中であるが幸ひにも附屬地は襲撃を免れ引續き警戒を嚴にしてゐる【長春電話】

邦人監督を拉去說

去る九日夜復州縣燎東北工業株式會社の粘土採掘場を多數の馬賊襲撃し監督の日本人三名を拉去したとの報告が十二日午前九時ごろ普蘭店署へあつたので同署では直に公安局へ照會したところ公安局では數日前その方面において支那人二名が拉去された事件があり、それを日本人拉去と誤り傳へられたものと回答したが普蘭店署では馬賊事件の續發する折柄、萬一を慮つて本日午前十一時の滿潮時を期し警察官を同採掘場に派し事實の有無を調查することゝなつた【普蘭店電話】

空巢狙ひの憲兵上りを逮捕
高飛を大連驛で發見されて
賍品をすて逃亡遊興

去る九日午後八時三十分市內能登町一番地中村萬藏方へ忍び入り衣類、貴金屬七十七點、價格二千四百八十圓を窃取した犯人は大連署司法係と刑事課員協力の結果、十二日午前二時逢坂町遊廓で散財中を逮捕したが、犯人は意外にも元大連憲兵分隊勤務憲兵上等兵川又甚右衛門（三）と判明した

同人の自白によれば、去る九日鞍山から來連、空巢覗を働くべく市中を徘徊中被害者中村夫婦が外出するを見掛けて裏口窓硝子を破壞して忍び入り、悠々大仕事をして人力車で中央公園裏山に賍品を運び、二晝夜山中に隱れて警察の目をかすめ、十一日晝間市內で行李三個を買求めて、同夜賍品を詰め込み、午後十時發列車で高飛びすべく大連驛へ駈けつけ、税關で檢查を受けてゐる最中を張込み中の大連署員に發見されたので賍品を置いたまゝ其場を逃走した、大連署では刑事課員と協力吉岡、黒岩刑事等の一班は列車を追跡して自動車で金州に飛ばして待ち受け、特留隊は八方手を分け旅館、カフエーを片端から臨檢の結果、午前二時頃、逢坂町鮮人料理店代加樓に登樓中を逮捕されたものである

同人は大正八、九年頃大連憲兵分隊に四年間兵上等兵として勤務しその後郷里愛媛縣から靑島方面を流れ歩き、大正十一年再び渡滿、同年四月七日奉天で日本婦人に暴行を加へんとして三年の在留禁止を命ぜられた男で餘罪多數の見込み引續き嚴重取調中

來朝する米選手
ラインアップ決定發表

【ニユーヨーク十一日發】今秋のシーズン終了後日本を訪問するアメリカメージアーリーグのラインアップは十一日左の如く決定した

ゲーリツグ（一壘）フリツシユ（二壘）マランヴイル（遊擊）カム（三壘）シモンス（左翼）オリヴアー（中堅）オドール（右翼）コクレン、ルーエル（捕手）グローヴ、フレンチ、カンニンハム（投手）クリー、シナース（補缺）

なほボストンブレーヴス軍の總帥ジヤツクフアツクは監督として他にフロリダリーグの前總帥ラング氏も同件することに決定した

蛇島探檢
島を一周し上陸
雨を衝いて黑島丸で出發
小龍山島學術調查 (一)

蛇島探檢を目論で九日夜大連を出發した小龍山島學術調查隊の一行が旅順港石炭棧橋を出帆したのは十日午前六時半であつた、旅順驛長、驛員をはじめ我社支社の山口、中井兩氏等に見送られ一行を乘せた黑島丸は黑煙を後に殘しそぼ降る雨をついて

港外に出た、總勢十四名人夫三名、漁夫一名に乘組員である、船は關東州南端を南から西へ、北へと陸地に沿つて巡航する、百五噸の黑島丸は雨を擘して靜かな航行を續けるが、夜半から降り出した小雨は一向止みそうもなく一同の懸念はたゞ天候だけに向けられたが、老鐵山の燈臺を右後方に見乍ら船が西北に舵を向けた頃からさぢ込めた雲にかすかな切れ目を發見しやゝ愁眉を開いた、このあたりは潮流が激しく航海者を泣かせる場所だが幸ひ順調に乘り切つて海猫島附近に差しかゝつた時には

雨はほつたり止み行く手にかすかに靄が伏せたやうなうす黑い島影がぽつかり現れた、あれが目ざす蛇島だと聞かされて一同勇躍して身仕度を整へる、九時近くに黑島丸は遂に目的の小龍山島東北端に到着したが先づ地形を檢分すべく船で島を一周することゝなつた、海岸に沿つて徐行するにつれ蛇の棲息することで我々の

獵奇的興味をそゝつたこの島が、その外觀に於て他に見られない絶景であることに一驚した、周圍一里餘のこの孤島は東に傾斜面を作り扇をひらいたやうな丘と谷とは緣目に蔽はれ岩石を包んだ綠や黃色くほゝけたスキが綴りからかすかに見える、北端を巡つて西岸に廻れば二百餘米の高峰は忽ち斷崖となつて垂直に海に入りその斷面は幾重にも重なり合せた數條の地層の褶曲を、或は見事な地層のうねりを示し、素人目にも地殼に幾

變遷を重ねたことを思はせる、一方には風雨にさらされて風化した岩石が柱狀をなして古美術を思はせるやうな美觀を呈するなど、意志なき天然の造物とは思はれない位である、又海水に浸されて巨大なる洞窟が形造るもあり、一同呆然としてその景觀に見惚れた、船はグングン續行して二十分足らずで一周し終り元の東北の一角に海岸間近く錨をおろした「それ上陸だ」と言ふので一同端艇に乘り込む、リーダー藤根氏から一同に對して種々注意、採集具に

身を固め、採集用の繩や蛇採りの竹棒をついて小舟に乘り込んだ恐しさ知らぬ人が見たら鬼ケ島征伐か土人の首取戰爭と間違へたことだらう、端艇がドシンと岸につくのを待ち兼ねて一同陸地に飛び上ると一番に蛇の大物を見つけてやらうと先を爭つて岩を攀ぢ登り始めた、海べりに無數の赤い實を綴んで岩間から生えてゐる「ハマノキジカクシ」は「無人島に來た」

意氣を誇る一行に強くきざみつけた、とその時であつた一同の殿となつて上陸した金堀氏が突然「蛇だ！」と甲高く怒鳴つた、岩を登りかけた一同がそれツと許りにかけつけて見ると波打際に近い岩角にやゝ黑味を帶びたのがゐる【寫眞は小龍山島の遠景】

印象に殘る
都下記者をリ大佐招待

【東京十二日發】滯京中であつたリンデイ夫妻は天候良好なれば十二日東京出發大阪に向ふ事となつたので十一日午後六時から築地聖路加病院長トイスラー氏邸で都下新聞通信記者を招待しお別れの會見をなしたが席上大佐は語る

天氣が良ければ十二日午前十一時から一時の間に大阪に飛ぶ豫定です、大阪着後は四、五日滯在京都附近を見物して福岡へ飛び燃料を補給して南京に向ふ豫定は決定してゐません

席上記者より日本の印象に就き質問するさ

非常に愉快な國です日光にも行きましたが一番印象に殘つてゐます

日米間の定期無着陸航空路開設可否に就き質すさ

[illegible]備すれば可能だと思ふ、今度の飛行も千島の計畫も實島附近で一寸苦んだゞけです

なほ大佐は根室で中島飛行機製作所技師連が發動機を修理した手際を世界の何處でも求め得ない立派なものだと頻りに感心してゐた

莫斯科浦鹽間の旅客列車を直通
支那側と復活を交涉

【ハルビン十二日發】ロシヤ交通省はハルビン經由モスコー浦鹽間の直通旅客列車運航復活につき近く支那と交涉を行ふ事となつた

ル機モスクワ通過
日本着は十四日早曉

【モスクワ十一日發】パリー東京間一萬八百キロ無着陸直線長距離飛行世界新記錄樹立を目差して十一日早朝パリー郊外ルブールジエ飛行場を出發したフランス飛行家ルブリ、ドレー、メスマン三氏のトレヂユニオン第二號機はブラツセル通過後消息を絶つてゐたが、警戒中午後九時五十分一臺の飛行機がモスクワ上空の闇をかすめて東方へ飛過して行くのを認められたルブリ機の出發時刻から恰も十四時間四十分目に當ることゝ及び機影が全然ソウエート機と異つた形態で明らかに外國機であることゝ等から推して右はトレヂユニオン第二號と推定されてゐる

この調子で飛行を續くればトレヂユニオン第二號はウラル山脈の手前スウエルドロフスクで二回目の朝を迎へシベリヤのオムスクで第二夜、思ひ出多き前回の不時着陸の地ニヂネウヂンスク附近は夜半過ぎに通過しバイカル湖手前で第三の朝となり滿洲里附近で第三夜を迎へ夜半過ぎ頃奉天を越え十四日早曉朝鮮を經由日本へ飛來する勘定になる譯である

夜間着陸に探照燈
羽田で準備

【東京特電十一日發】パリー東京間無着陸直線長距離飛行の佛國名飛行家ルブリ、ドレー、メスマン三氏及コドス、ラビタ兩氏の二組が愈々日本時間十一日午後二時相前後してル・ブルジエ飛行場を出發したとの報に羽田飛行場の石田航空官はルブリ機は立川着であるがコドス機は羽田着となつてゐるため若し夜間到着の際は飛行場の設備の如何にすべきかを早くも考慮、取敢ず同機が愈々近づいて來た際陸海軍當局と打合せ探照燈を借受けて取付ける事になつた

營口の入港船から コレラ死亡者發見
眞性と認めて滿鐵で防疫處置
營口驛で乘客望診

滿鐵本社入電によれば八日天津から營口に入港した政記公司所有船泰利號の一乘客の鄭馬氏（？）はコレラ樣症狀を現はし七日死亡、そのまゝ入港したが、海港防疫病院長溜總昌氏の死體並に塗沫標本による檢查に依れば眞性コレラと思はれる、死體及び糞便等は既に燒却したが滿鐵側の防疫當局者が右塗沫標本によつて檢查した處、明かに純培養菌と同樣のコンマ菌を認めたと、滿鐵衞生課では正規の檢查ではないが、明かにコンマ菌を發見したので眞性コレラと認め第一期の防疫處置をすることゝなり營口に豫防注射を施した三千人の外の一般居住民全部に十四日から一齊豫防注射を開始し營口驛に於ては直に乘客の望診を行ふことゝなり防疫打合せのため本社衞生課から千種防疫主任が十二日午後十時發同地に急行し防疫會議を開きその結果必要あれば大石橋においても望診を開始する、なほ泰利號乘客七十九名、乘組員、船長正木氏以下日本人五名、支那人四十五名は何れも隔離したが十一日までに異狀なかつたので十二日午後一時大連に向つた

傳染系統は 大沽方面らしい
千種防疫係主任語る

右に關して千種防疫係主任は語る

取敢ず十四日から營口で一齊に豫防注射を施行し驛の望診を開始するが模樣を見た上で第二段の策に出るが大石橋その他近接地に於ては何時にても豫防注射や望診を開始する準備を整へて置く、又從來の例によると營口に次で危險なのは撫順だからこれ亦防疫の用意をしてをく、今度のコレラは大沽方面から來たものと思はれる、上海、漢口方面では既にコレラが流行してゐるから天津方面にもあるらしい、本年は水害の結果猖獗を極めてゐたので時期は遲いがまだ〱滿洲に入る可能性は充分あるから餘程警戒の必要がある

日本畫壇の 大家作品を贈る
中國水害救濟のため

【東京特電十二日發】中國大水害救濟のため日本畫壇の諸大家川合玉堂、横山大觀、竹內栖鳳、山元春擧、小林古徑、小堀鞆音、小室翠雲、荒木十畝、菊池契月、結城素明の諸氏や正木直彦氏等發起となり半折色紙の寄贈品を仰ぎ近く上海に送り民國水害救濟委員王一亭氏に贈呈し上海日本人倶樂部で展覽會を開催、其の賣上金を民國水害救濟金に寄附する事になつた王一亭氏は關東大震災の際に支那の畫家作品から三百餘點を拔き自ら持參して東京市長に贈呈したと云ふ隣邦の藝術家として美しい同情を示した事あり今度は其の御禮の意味も含まれてゐる

七校三千八百名 參加し體育大會
廿三、四日州內中等校

關東廳體育研究所主催の州內中等學校體育大會は來る二十三日、二十四日兩日、大連運動場、大連二中並に旅順一中の三ケ所に於て大連一中、大連二中、大連商業、大連商工學校並に旅順一中、旅順二中、旅順師範學堂の七校三千八百名參加の下に舉行する、第一日の廿三日は大連運動場及び大連二中に於て舉行、正九時三十分、參加校全生徒三千八百名は島田一中教諭指揮の下に約十五分間に亘り合同體操を行ひ後、各種目に別れ競技を開始するのであるが、競技順序左の如くである

第一日（二十三日）九時三十分開始▲體操（大連運動場）全參加校生徒▲陸上競技（大連運動場）參加校全校▲籠球、排球（大連運動場內の上手運動場）參加校全校▲蹴球（大連運動場前グラウンド）參加校大連一中、大連二中、大連商業、旅順師範學[illegible]

第二日（二十四日）午前九時四十分開始▲武道（旅順一中道場）參加校大連一中、大連二中、大連商業、旅順一中[illegible]▲庭球（大連一中）參加校全校

なほ陸上競技の種目は右の如くであり競技方法は大正四年四月一日以前に生れたるものを青年組とし同年四月二日以降のものを以て少年組とすることになつた

▲青年組 百米、四百米、八百米、千五百米、八百米繼走、圓盤投、砲丸投（十二封度）走巾跳、走高跳、三段跳

▲少年組 百米、八百米、四百米繼走、砲丸投（八封度）走巾跳、走高跳

自動車組合 役員選擧
大連署で命令

組合長排斥から內紛を生じ役員の總辭職を行つた大連自動車營業組合に對し所轄大連署では遂に干涉的態度に出て十二日速かに臨時總會を開き役員選擧を行ふやう命令を發した、なほ留任した相馬理事外一名は十二日關東廳に有田保安課長を訪ひ組合紛糾の經緯に就き報告するところあつた

六大學揃ひ リーグ戰始まる
法明戰で火蓋を切る

【東京十二日發】全國ファンの[illegible]害の內に待望久しき六大學リーグ戰は十二日華々しく第一日の蓋を開けた、今春の紛擾によつて生じた一抹のわだかまりをさらりと洗ひ去つたすがすがしい秋晴れに惠まれた、この日の神宮外苑は早朝より例によつて千九百三十一年野球狂時代に相應しいファンの大群、八時十分豫定を早めて各入口一齊に開門すればどつと雪崩込み見る〱內にスタンドは黑く塗り潰されて行く

斯くて十一時戸山學校軍樂隊奏樂裡に新審判員先づ入場次で萬雷の如き拍手裡に昨秋の優勝校法政チームを先頭に攝政盃その他の優勝盃を捧げた慶應これに次ぎ早立帝明の順序で入場式擧行、主將より攝政盃をその他首相、文相、米大使、チエツコ公使寄贈の優勝盃を安部會長に返還次で君ケ代吹奏裡に國旗揭揚式あり再び起る奏樂裡に退場し入場式を終了

この日第一戰を承る明大對法政戰は秋風に一脈の涼味が流れる絶好のコンデイションの內に法政先攻で正午いよ〱開始のサイレン高く鳴り響いた

九對八で 法政勝つ
對明大一回戰

【東京十二日發】六大學リーグ戰のトツプを切つて明法第一回戰は午後零時より伊丹（球）田村、藤、宮武（壘）西氏審判の下に法政先攻で開始されたが九對八で法政一勝した、メンバー左の如し

法政 島武久鶴西刈矢倉若 7 8 4 9 5 6 3 2 1

明大 吉田松桝角井[illegible] 相部木 田川井塚 保井垣田野 林

4 9 3 8 5 2 7 1 6

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	1	3	0	1	1	0	3	0	9
明治	5	0	0	0	3	0	0	0	0	8

長崎入港の支那漁船に眞性

【長崎十二日發】十一日午後上海から長崎に入港の支那發動漁船安康丸（百五十噸）水夫朝鮮人吳三（三）は航行中十一日朝發病二、三回下痢の後死亡したので入港と共に女上檢疫所で檢鏡の結果眞性コレラと決定した、死體は燒却し船內は大消毒を行したが目下他に疑はしい患者はない

ダンス御目玉
女給は無許可

市內近江町三番地カフエー、ウーピー經營者鈴木政子は去る六日午前零時三十分階下ホールで女給佐坂藤江（二）松原梅子（二）と蓄音器のジヤズ入りで御法度のダンスを踊つてゐたことを大連署員に現認され十二日司法係で五圓宛の科料處分を受けたがその際女給二名共無許可であることが發覺再び告發された

鐵板倒れ即死

市內沙河口京町一三二今田好助（五）は十一日午前十一時半ごろ沙河口霞山町大連機械工場構內屋外で鐵板整理の作業中誤つて約一噸半の鐵板が倒れかゝりその下敷となつて即死した、屆出でにより沙河口署では死體檢視の上家族に引渡した

鯉の分讓 天の川發電所冷却池では十三日池ざらへをすることになつたので多年同池に飼育中の大和產眞鯉、緋鯉、大鮒等を希望者に安價で分讓するさ

天氣豫報 十三日
南西の風 晴

各地溫度

十二日	午前十一時	最高
大連	二一・八	二三・五
旅順	二三・四	二三・二
營口	二二・三	二三・九
奉天	一八・七	二〇・九
長春	一七・〇	二四・二

滿潮（午前十時五十五分 午後十一時十五分）
干潮（午前四時三十分 午後五時五分）

けふの小洋相場（正午）金百圓に付二五一圓九五錢

俄然大連の カフエー常連界に
一大センセイションを惹き起した
カフエーコンパル

市內濱町三丁目に三年前開業したカフエーコンパルは改築の爲二ケ月以上休業して居たが漸く此程完成し去る十一日開業したそうだが見ると成ほど間口こそせまいが階上のホールの如きはしつくりと落付のある感じのよいモダンホールの設備である殊に驚異視されて居る獨特のサービスと白に黑が實際問題として何であるか彼女達のサービスがどの程度のサービスか又白に黑之等皆目見當がつき兼る何れにしてもカフエーコンパルを一度訪れて味を見なければ世間に話しが出來ぬとのカフエー常連中に噂高まる電話番號迄が商賣繁昌と云ふ（八三九二）との間のサービスはきつと（よい）に違ひない殊に當家の主人は元ヤマトホテルに居たそうだ料理に就ての話しを聞くに何時でも大饗の材料をレーゾー庫に準備してつあると云て居る料理は萬人向何人の口にも合ふ事であろう尚十一日から向ふ五日間改築記念披露の爲め來客全部に記念の土產物を進呈する由

夫小阪博通儀豫て病氣の處藥石效無く昨十一日午後五時大連醫院に於て死去仕候に付此段御通知申上候
追て葬儀は[illegible]
昭和六年九月十二日
大連市連鎖街
妻 小阪イヨ
親戚總代 足立寅市
友人總代 大內成美

暗流阿修羅館 (183)

生田蝶介

挿畫　藤井耕達

芝居茶屋 (二)

表戸を、忍びやかに叩いてゐるやうであるが、夜更けの、しいーんとしてゐるため、よく聞こえる。